


第7回 プレス・板金・フォーミング展

# MF-TOKYO 2023



人と地球にやさしい技術、  
確かな未来のために

## 結果報告書

会期：2023年7月12日(水) - 15日(土) 9:00-17:00  
[最終日は16:00]

会場：東京ビッグサイト 東4~8ホール

主催：Jf 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会  日刊工業新聞社

# 開 催 御 礼

---

関係各位

謹 啓

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。この度は「MF-TOKYO 2023 第7回プレス・板金・フォーミング展」の開催にあたりまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様の絶大なるご支援、ご協力をいただきました本展は4日間の会期を無事終了することができました。これもひとえに、出展者各位、ご後援、特別協賛、ご協賛をいただいた関係官公庁ならびに関係諸団体のご尽力によるものと深く感謝いたしております。

さて、本展の開催模様につきましては日刊工業新聞紙面等で逐次報道いたしました。ここにその結果をまとめましたのでご報告いたします。今度とも関係各位の一層のご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

謹 白

2023年9月

一般社団法人日本鍛圧機械工業会  
日刊工業新聞社

# MF-TOKYO 2023 結果報告

- 開催名称 日本語名称 MF-TOKYO 2023 第7回プレス・板金・フォーミング展  
副題 人と地球にやさしい技術、確かな未来のために  
英語名称 MF-TOKYO 2023 The 7th METAL FORMING FAIR TOKYO
- 主催 日本鍛圧機械工業会／日刊工業新聞社
- 後援 経済産業省／厚生労働省／環境省／日本貿易振興機構（ジェトロ）
- 特別協賛 日本塑性加工学会／日本鍛造協会／日本金属プレス工業協会／日本金型工業会／  
日本工作機械工業会／日本ねじ工業協会／日本ばね工業会
- 協賛 日本自動車工業会／日本自動車部品工業会／レーザ加工学会／日本ロボット工業会／  
日本電機工業会／日本建設機械工業会／日本溶接協会／日本精密機械工業会／レーザ協会
- 海外協賛 中国机床工具工業協会／中国鍛圧協会／中国模具工業協会／インド工作機械製造者協会／  
アメリカ製造技術協会／台湾機械工業同業公会／韓国工作機械産業協会／  
イタリア工作機械工業会 (以上、順不同・法人格略)
- 会期 2023年7月12日(水)～15日(土) 4日間  
9：00～17：00（最終日は16：00まで）
- 会場 東京ビッグサイト 東4～8ホール
- 入場料 1,000円 ※招待状持参者及び事前登録者、中学生以下は無料
- 併催事業 特別講演、プレス技術×型技術 Presents講演、学会テクニカルセミナー  
出展者テクニカルセミナー、大学研究室発表会
- 開催規模 233社・団体（共同出展含め270社）／1,677小間（約15,093㎡）
- 来場者数

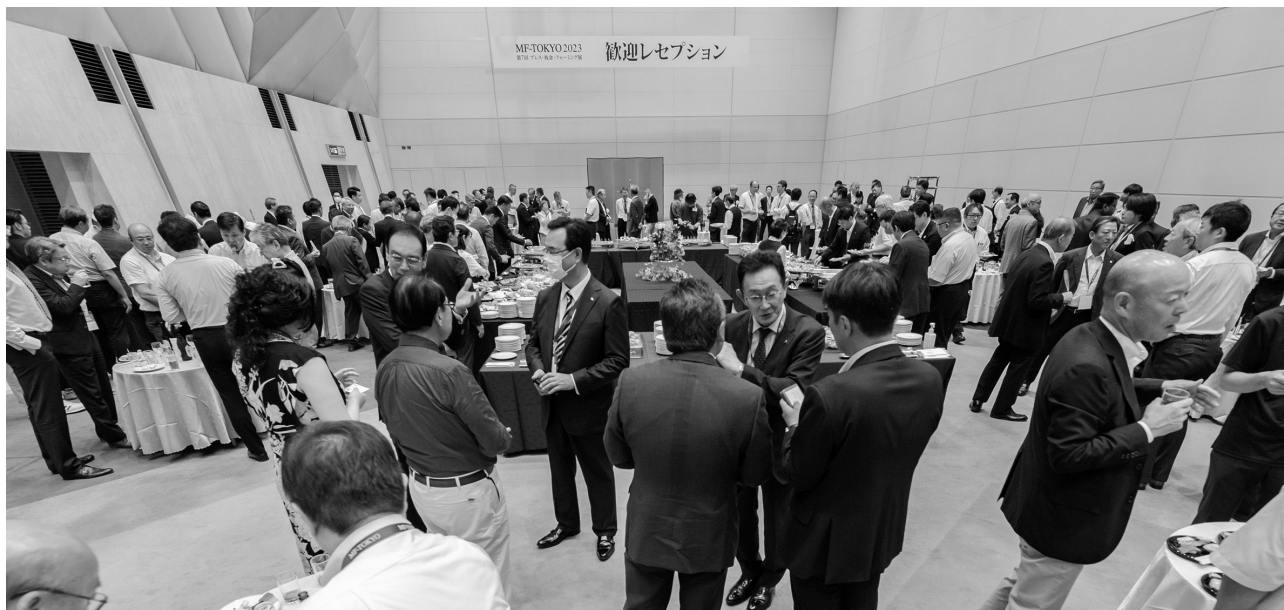
日付	天気	来場者数（うち海外来場者数）	前回同日比
7月12日(水)	☀	5,326人（436人）	-821人
7月13日(木)	☁	7,027人（274人）	-181人
7月14日(金)	☁	11,057人（223人）	+147人
7月15日(土)	☁	4,809人（82人）	-1,039人
4日間合計		28,219人（1,015人）	前回比1,894人減 （うち海外来場者3人減）

※重複無し実人数

## ◎ 「MF-TOKYO 2023 第7回プレス・板金・フォーミング展」 歓迎レセプション

日 時：2023年7月12日(水) 11:30~12:30

場 所：会議棟1階 レセプションホールA



次 第：



### 主催者挨拶

一般社団法人  
日本鍛圧機械工業会  
会長

**北出 安志**



### 来賓祝辞

経済産業省  
製造産業局  
素形材産業室長

**星野 昌志 氏**



### 特別協賛代表祝辞

一般社団法人  
日本塑性加工学会  
産学連携委員会 委員長

**久保木 孝 氏**



### 乾 杯

一般社団法人  
日本鍛圧機械工業会  
広報見本市委員長

**中塚 尚樹**



### 中締め挨拶

日刊工業新聞社  
代表取締役社長

**井水 治博**



## ■ 講演・シンポジウム

会場 東8ホールメインステージ

□プレス技術×型技術 Presents 時代の変化を追い風に変える 加工メーカーの新視点  
7月12日(水) 14:00~15:00

テーマ **中小加工業にこそ“ものづくり”の  
主導権がある!**  
~今まさに100年に一度のチャンスが到来!~



日本金型工業会 学術顧問  
**横田 悦二郎 氏**



□プレス技術×型技術 Presents 時代の変化を追い風に変える 加工メーカーの新視点  
7月13日(木) 11:30~12:30

テーマ **中小企業でもサプライチェーン排出量  
の「見える化」で利益を出せる!**  
~GX(グリーントランスフォーメーション)への道筋~



シムックスイニシアティブ  
代表取締役  
**中島 高英 氏**

□特別講演  
7月13日(木) 14:00~16:00

テーマ **レーザーによるモノづくりの未来**  
一誕生から明日の産業応用まで一



中央大学研究開発機構  
フェロー  
**新井 武二 氏**

□プレス技術×型技術 Presents 時代の変化を追い風に変える 加工メーカーの新視点  
7月14日(金) 11:30~12:30

テーマ **営業力が会社を救う**  
~3つの失敗から学ぶ、  
ひとりでもできる加工屋の「営業」~



オフィス・キートス 代表  
**新開 潤子 氏**

□特別講演  
7月14日(金) 14:00~15:00

テーマ **プレス技術の近未来予想図**



東海国立大学機構  
岐阜大学 副学長  
**王 志剛 氏**

学会テクニカルセミナー会場 (東4ホール)

7/12(水)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
9:30 10:10	本田技研工業	四輪事業本部ものづくりセンター スタッフエンジニア 山田 大志 氏	車体プレスパネルにおける割れ検査 システムの開発[R4日本塑性加工学会 技術開発賞一般企業]
10:20 11:00	ヤマナカコーキン	技術企画担当部長 金 秀英 氏	デジタルエンジニアリングの 活用による鍛造設計の高度化 [R3日本塑性加工学会学術賞]
11:10 11:50	阪村機械製作所	技術部 係長 岡田 泰雄 氏	サーボ駆動フォーマーでの機械式油圧 発生装置を利用した鍛造工法[R3日本 塑性加工学会技術開発賞 中小企業]
13:00 13:40	日産自動車	生産技術開発センター エキスパートリーダー 榎井 大志 氏	自動車産業における カーボンニュートラルの取り組みと レーザ加工
13:50 14:30	富士高周波工業	代表取締役 後藤 光宏 氏	金型業界におけるレーザ焼入れ・ レーザクラッピングの使い方
14:40 15:20	名古屋工業大学	教授 北村 憲彦 氏	精密鍛造における潤滑技術の 高度化に関する研究・開発 [R1日本塑性加工学会学術賞]

7/13(木)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
9:30 10:10	ニッセー	専務取締役 天野 秀一 氏	世界初の量産普及型緩まないねじを 転造工法で開発[R3日本塑性加工学 会技術開発賞 中小企業]
10:20 11:00	新東工業	サーフェステックカンパニー グループマネージャ 小林 祐次 氏	ショット&レーザピーニングと 残留応力
11:10 11:50	明治大学	理工学部 専任教授 納富 充雄 氏	弁ばねの製造過程と集合組織
13:00 13:40	広島大学	名誉教授 澤 俊行 氏	ねじに係わる事故例とその原因
13:50 14:30	本田技研工業	完成車開発統括部 材料開発部 材料戦略アシスタント チーフエンジニア 白川 敦士 氏	自動車とねじ
14:40 15:20	静岡大学	工学部 教授 早川 邦夫 氏	製造工程を考慮した 塑性加工部品の強度予測
15:30 16:10	横浜国立大学	准教授 前野 智美 氏	鋼管およびアルミニウム合金板の ホットスタンピング [R2日本塑性加工学会学術賞]

7/14(金)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
9:30 10:10	東京大学	生産技術研究所 特任研究員 岸本 拓磨 氏	医療用途を目指した生体吸収性 マグネシウム合金薄肉極細管の 革新的ダイレス引抜き加工
10:20 11:00	芝浦工業大学	工学部 機械機能工学科 教授 吉原 正一郎 氏	マグネシウム合金の塑性加工と 医療機器への展開
11:10 11:50	東京工業大学	教授 吉野 雅彦 氏	銅材の結晶組織微細化に及ぼす 加工様式の影響
13:50 14:30	千葉大学	工学部 基幹工学専攻 機械工学コース 教授 比田井 洋史 氏	レーザによるガラス内部の加工 および微細穴あけ
14:40 15:20	埼玉大学	大学院 理工学研究科 機械工学専攻 機械工学コース 教授 池野 順一 氏	硬脆材料のレーザライジング技術
15:30 16:10	東京農工大学	教授 桑原 利彦 氏	高精度板材成形シミュレーションの ための材料モデリング

7/15(土)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
9:30 10:10	電気通信大学	教授 久保木 孝 氏	管材および板材を対象とする 新しい成形方法の開発
10:20 11:00	日本大学	理工学部 教授 星野 倫彦 氏	難燃マグネシウム合金の 異周速圧延によるしぼり成形性の向上
11:10 11:50	大阪大学	准教授 松本 良 氏	ねじり付加鍛造技術の開発
13:00 13:40	福井大学	教授 大津 雅亮 氏	ニューラルネットワークによる インクリメンタルフォーミングの ツールパス作成

セミナー会場 A (東6ホール)

7/12(水)

時間	社名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	万陽	代表取締役社長 塩川 万造 氏	多品種少量生産に応えるフォーミング ロール機の紹介及び革新的な機構を搭載した 新型アプセッター機(待許出願中)の紹介
10:50 11:30	ヤマナカコーキン	営業本部 国内営業部 フィールドセールスグループ 主任 四宮 歩人 氏	DEFORMの最新機能を活用した 実践CAE事例紹介
11:40 12:20	アイダ エンジニアリング	FA生産ブロック 金型設計課 成形技術G 浅倉 雅之 氏	プレスシステム高度化する 生産の高効率化
12:30 13:10	エイチアンドエフ	技術本部 技術開発室 室長 西田 賢治 氏	HFMAPSのご紹介 ～保全支援ソリューション～
13:20 14:00	瑞穂工業	専務取締役 大澤 和和 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への 表面処理「SurmoX」®処理の概要及び 期待できる効果について
14:10 14:50	太陽 メカトロニクス	営業部 営業技術課 技師 西條 甲一 氏 太陽工業 研究開発G 技師 小平 裕也 氏	最新 3D 技術を駆使したリバーズ エンジニアリングと恒温環境の高精度 金型製作を融合(太陽工業 G の D X)
15:00 15:40	しのはら プレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場 の環境改善・ソリューションの提案
15:50 16:30	ゲルブ・ジャパン	営業1課 課長 佐藤 典昭 氏	金属コイルばね+粘性ダンパ式防振装置の 技術的特長と防振採用時のポイント

7/13(木)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	アイダ エンジニアリング	FA生産ブロック 副ブロック長 名越 誠嗣 氏	EV駆動用モータコア専用ライン
10:50 11:30	しのはら プレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場 の環境改善・ソリューションの提案
11:40 12:20	榎本機工	開発設計部 部長 那須 正吾 氏	アプセット加工用 サーボスクリュープレス
12:30 13:10	ヤマナカコーキン	ソリューション本部 価値創造技術部 モニタリンググループ 主任 江澤 友亮 氏	メタルフォーミング現場での 実践モニタリング事例紹介
13:20 14:00	アマダ プレスシステム	エンジニアリング部グループリーダー 中村 靖 氏 / MEC はね成形機部門 開発グループ 山口 赴仁 氏	自動車業界の電動化(EV化)に対応した サーボプレス加工、ばね成形機による 平角銅線加工の自動化システム
14:10 14:50	シュマルツ	オートメーション営業部 部長 望月 宣孝 氏	搬送ハンドから実現する 多品種生産の自動化 ～次世代マグネットクリッパーの活用～
15:00 15:40	瑞穂工業	専務取締役 大澤 和和 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への 表面処理「SurmoX」®処理の概要及び 期待できる効果について
15:50 16:30	放電精密加工 研究所	産業機械事業部長 大和事業所長 高橋 竜哉 氏	直動式デジタルサーボプレスZENFormer シリーズのマルチマテリアル対応

7/14(金)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	しのはら プレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場 の環境改善・ソリューションの提案
10:50 11:30	アイダ エンジニアリング	FA生産ブロック FA設計部 システム1課 グループリーダー 八幡 修 氏	プレスライン用SCADAシステム
11:40 12:20	エイチアンドエフ	技術本部 技術開発室 室長 西田 賢治 氏	HFMAPSのご紹介 ～保全支援ソリューション～
12:30 13:10	ストーパー・ ジャパン	代表取締役 安達 達 氏	プログラムなしで行う サーボギヤードモータのモーション制御
13:20 14:00	ヤマナカコーキン	営業本部 国内営業部 フィールドセールスグループ 主任 四宮 歩人 氏	DEFORMの最新機能を活用した 実践CAE事例紹介
14:10 14:50	瑞穂工業	材料技術課 課長 佐藤 堅志 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への 表面処理「SurmoX」®処理の概要及び 期待できる効果について
15:00 15:40	万陽	代表取締役社長 塩川 万造 氏	多品種少量生産に応えるフォーミング ロール機の紹介及び革新的な機構を搭載した 新型アプセッター機(待許出願中)の紹介
15:50 16:30	不二WPC	技術部 斉藤 邦夫 氏	金型への微粒子ピーニング (WPC処理)の応用

7/15(土)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	ヤマナカコーキン	ソリューション本部 価値創造技術部 モニタリンググループ 主任 江澤 友亮 氏	メタルフォーミング現場での 実践モニタリング事例紹介
10:50 11:30	しのはら プレスサービス	常務取締役 篠原 清人 氏	時代の変化に対応したプレス作業現場 の環境改善・ソリューションの提案
11:40 12:20	瑞穂工業	材料技術課 課長 佐藤 堅志 氏	コーティングとは異なる新たな超硬への 表面処理「SurmoX」®処理の概要及び 期待できる効果について

セミナー会場 B (東8ホール)

7/12(水)

時間	社名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	アルファTKG	代表取締役社長 高木 俊郎氏	RPA & AI、溶接ロボットを活用したDXによる省力化/自動化の実現
10:50 11:30	コマツ産機	開発本部 開発1部 制御開発グループ 山崎 広陽氏	コマツ産機鍛圧商品の最新技術動向
11:40 12:20	ファナック	ロボット事業本部 ロボット機構研究開発本部 技師長 森岡 昌宏氏	ファナックロボットの最新技術について
12:30 13:10	コスメック	西関東出張所 所長 前田 智史氏	金型交換を自動化し、安全・簡単・スピーディに!プレス加工の稼働率向上を加速させる「QDCS」の活用
13:20 14:00	マーボス	MMS技術開発グループ 戸嶋 邦貴氏	不良品ゼロへ! 『機械・金型センシングによる最新モニタリングソリューション』
14:10 14:50	サンテスト	技術営業 西坂 信也氏	油空圧サーボ制御を実現する制御機器のご紹介
15:00 15:40	ユーロテクノ	営業部係長 アガトングループ リーダー 中道 浩貴氏	アガトンガイドによる金型の改善とトラブル解決の紹介 剛性アップ、簡単脱着、メンテ短縮、加工精度向上
15:50 16:30	シグマテック ジャパン	営業部 部長 田中 純氏	【DXのお悩み解消】 見積から出荷までのデジタル化の進め方やDXの取り組みについて

7/13(木)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	マコー	営業部 部長代理 橋 和寿氏	冷間鍛造の環境対応型潤滑におけるウェットプラスト下地処理の効果
10:50 11:30	ダイジェット工業	耐摩営業技術室 技術課 竹本 誠氏	炭素化チタン(TiCN)を主成分とした、環境に配慮した新工具材料・サーマタルのご提案
11:40 12:20	コマツ産機	開発本部 開発1部 板金レーザ商品開発グループ 高田 伸浩氏	厚板切断の新工法 「水中レーザ切断」の紹介
12:30 13:10	ユーロテクノ	営業部 主任 アリコナグループ 藤田 篤氏	アリコナ最新ソフト MetMaxと金型自動測定ソフト パンチメジャメント
13:20 14:00	ファナック	FA事業本部 ハードウェア研究開発本部 CNC/ハードウェア開発一部 部長 大槻 秀樹氏	ファナックの モーション制御技術について
14:10 14:50	阪村機械製作所	設計部 係長 田村 大樹氏	阪村機械製作所が考えるフォーマー 圧造製品の打痕低減対策
15:00 15:40	KMC	ソリューション企画部 ゼネラルマネージャー 福岡 一人氏	QRコードによるプレス金型・ 圧造金型のDX管理
15:50 16:30	SCSK	デジタルエンジニアリング事業本部 プロダクト推進部 川畑 誠氏	カーボンニュートラル実現に向けた 塑性加工CAEの活用・熱処理時間の短縮 ・プレスモーションの最適化

7/14(金)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	KMC	代表取締役社長 佐藤 声喜氏	プレスDX: プレス金型センシングと データ分析手法
10:50 11:30	阪村機械製作所	設計部 係長 田村 大樹氏	阪村機械製作所が考えるフォーマー 圧造製品の打痕低減対策
11:40 12:20	ファナック	FA事業本部ソフトウェア研究開発本部 CNCソフト開発五部四課 主任 堀口 幸一郎氏	ファナックの モーション制御技術について
12:30 13:10	三菱電機	FAシステム事業本部 メカトロ事業推進部 技術担当課長 村井 融氏	CFRP切断用レーザ加工機CVシリーズ による複合材料の加工事例ご紹介
13:20 14:00	コマツ産機	ICTビジネス推進室 室長 道場 栄自氏	生産設備のDX最新動向
14:10 14:50	コスメック	西関東出張所 所長 前田 智史氏	金型交換を自動化し、安全・簡単・スピーディに!プレス加工の稼働率向上を加速させる「QDCS」の活用
15:00 15:40	サンテスト	技術営業 西坂 信也氏	油空圧サーボ制御を実現する制御機器のご紹介
15:50 16:30	マーボス	MMS技術開発グループ 戸嶋 邦貴氏	不良品ゼロへ! 『機械・金型センシングによる最新モニタリングソリューション』

7/15(土)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	コマツ産機	開発本部 開発3部 板金設計グループ 主任技師 岩本 典幸氏	プレスプレーキの技術動向
10:50 11:30	トルンプ	レーザ事業部 レーザ営業部 田代 良助氏	3次元レーザ加工機による原価低減

セミナー会場 C (東8ホール)

7/12(水)

時間	社名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	オーセンテック	営業部 香山 知之氏	サステナブルな 次世代型バリ取り機の未来
10:50 11:30	旭サナック	圧造機械事業部 技術部 係長 内山 元紀氏	圧造機における カーボンニュートラルの取組事例
11:40 12:20	キャドマック	営業本部・東日本営業技術部 係長 植島 達也氏	キャドマックが叶える板金製造業の未来 ~DX化で製造実績データ資産を ステキな財産に!~
12:30 13:10	未来の新しい カタチを共創する Joint Creation Project	パネリスト オーセンテック代表取締役 高田 全氏 向洋技研 製造部 部長 甲斐 孝治氏 ユタニ代表取締役 辰巳 芳丈氏 モデレータ 日刊工業新聞社 編集局 第二産業部 松本 喬	ものづくり企業ならではのSDGs経営 ~中小企業もイマからできる!~
13:20 14:00	トルンプ	エフエーサービス事業部 事業部長 アンドレ・マール氏	トルンプが提案する スマート・ファクトリー
14:10 14:50	Eプラン	営業部 伊藤 義之氏	洗浄が変わる、工程革命! 劇的洗浄 品質向上・労働環境改善・SDGs!
15:00 15:40	向洋技研	技術部 下田 直紀氏	高速溶接技術の プロジェクションによる新工法事例
15:50 16:30	森鉄工	上海事務所 所長 譚 建平氏	森鉄工製ファインプランキングプレス Tシリーズの特徴及び中国での応用実例

7/13(木)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	トルンプ	マシン事業部 営業技術部 2Dレーザ・チューブ課 チームリーダー 森川 将之氏	24kW高出力レーザーによる厚板 高速切断とパイプレーザー最新加工技術・ ハイブリッドプログラミング装置について
10:50 11:30	アマダ	常務執行役員 板金技術開発本部 部長 山内 和幸氏	ヒト・モノ・コトをつなぐ製造DX 「LIVLOTS」
11:40 12:20	オーセンテック	営業技術部 相川 崇氏	人と地球にやさしいプラック材洗浄機 Racoonのご提案
12:30 13:10	向洋技研	技術部 下田 直紀氏	高速溶接技術の プロジェクションによる新工法事例
13:20 14:00	村田機械	工作機械事業部 板金システム部 プロポーザルグループ 係長 中世古 雅史氏	複合加工が切り拓く未来
14:10 14:50	ティワイ アソシエイツ	取締役社長 山本 隆久氏	段取り0 (ゼロ) 曲げ金型「MY DIE」
15:00 15:40	Eプラン	営業部 伊藤 義之氏	洗浄が変わる、工程革命! 劇的洗浄品質向上・労働環境改善・ SDGs!

7/14(金)

時間	社名・団体名	部署・役職 発表者	発表テーマ
10:00 10:40	ティワイ アソシエイツ	取締役社長 山本 隆久氏	段取り0 (ゼロ) 曲げ金型「MY DIE」
10:50 11:30	ヤマザキマザック	オプトニクス事業部 販売・アプリ ケーショングループ エンジニア リング課 主幹 志田 渉氏	FG-400 NEO、OPTIPLEX 3015 NEOの 高生産性、先進機能の紹介
11:40 12:20	トルンプ	マシン事業部 営業技術部 ウェルディング課 チームリーダー 山本 洋平氏	トルンプの技術者不足時代における 溶接自動化への取り組み
12:30 13:10	相澤鐵工所	技術部 部長 齊藤 敦氏	鋼板厚板向け 自動切断機の効用と詳細に関して
13:20 14:00	アマダ	エンジニアリング営業部門 ベンディング自動化推進部 部長 今井 一成氏	高速・高精度加工、作業の効率化を 実現する新・電動サーボベンディング マシンのご紹介
14:10 14:50	オーセンテック	営業部 山口 響氏	画像処理技術を用いたワーク識別装置 「AuDeBu Scan」の可能性と導入事例
15:00 15:40	旭サナック	圧造機械事業部 金型開発課 係長 山田 亮平氏	コスト・環境負荷低減からみた金型・ 工程設計の考え方

## ■日本塑性加工学会研究室 研究発表

日本塑性加工学会研究室ステージ (東4ホール内)

7/12 (水)

時間	研究室・発表者	発表テーマ
13:20 13:35	一般社団法人 日本塑性加工学会 事務局長 <b>井村 隆昭 氏</b>	日本塑性加工学会の紹介
13:40 13:55	金沢大学 設計製造技術研究所 准教授 <b>立野 大地 氏</b>	熱可塑性CFRPの塑性加工の研究
14:00 14:15	国士舘大学 大橋研究室 教授 <b>大橋 隆弘 氏</b>	鋼板側から作業可能な摩擦攪拌成形を利用した鋼-アルミの機械的接合
14:20 14:35	静岡大学 工学部 機械工学科 塑性加工研究室 教授 <b>早川 邦夫 氏</b>	静岡大学における塑性加工、塑性力学研究の紹介
14:40 14:55	日本大学 生産工学部 前田・鈴木研究室 助教 <b>鈴木 康介 氏</b>	落花生葉を利用したリサイクル複合材料の成形
15:00 15:15	東京農工大学 桑原研究室 教授 <b>桑原 利彦 氏</b>	板材の高精度材料モデリングに資する各種試験方法の開発

7/13 (木)

時間	研究室・発表者	発表テーマ
13:40 13:55	東京工業大学 吉野研究室 教授 <b>吉野 雅彦 氏</b>	微細加工による材料機能創出
14:00 14:15	木更津工業高等専門学校 ロボットものづくり研究室 准教授 <b>関口 明生 氏</b>	木更津高専における逐次成形の取組みのご紹介
14:20 14:35	東京電機大学 塑性加工研究室 (柳田研究室) 教授 <b>柳田 明 氏</b>	加工による素材の高機能化と塑性現象の応用
14:40 14:55	長野工業高等専門学校 宮崎研究室 准教授 <b>宮崎 忠 氏</b>	衝撃現象を利用した塑性加工の紹介

7/14 (金)

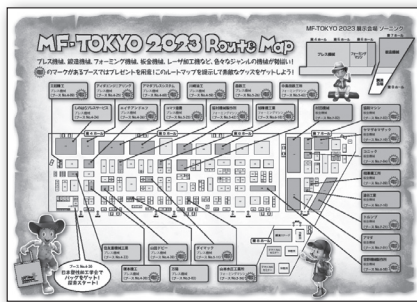
時間	研究室・発表者	発表テーマ
13:00 13:15	芝浦工業大学 生産加工プロセス研究室 教授 <b>青木 孝史朗 氏</b>	芝浦工業大学 生産加工プロセス研究室における材料創成・特性評価の紹介
13:20 13:35	日本大学 理工学部 塑性加工研究室 教授 <b>星野 倫彦 氏</b>	CFRTPのプレス成形時の変形挙動に関する観察
13:40 13:55	福井大学 大津研究室 教授 <b>大津 雅亮 氏</b>	福井大学 大津研究室の研究紹介
14:00 14:15	早稲田大学 鈴木研究室 博士2年, 基幹理工学部 機械科学・航空宇宙学科 助手 <b>坂口 颯 氏</b>	金属マイクロチューブの表面平滑化に寄与する結晶塑性シミュレーション
14:20 14:35	日本塑性加工学会 板材成形分科会 教授 <b>蔦森 秀夫 氏</b>	日本塑性加工学会板材成形分科会の紹介
14:40 14:55	日本塑性加工学会 鍛造分科会 教授 <b>大津 雅亮 氏</b>	鍛造分科会の活動紹介 -高精度・高機能な鍛造品を目指す 産学官情報の交換・人材育成-
15:00 15:15	東京都立大学 先端加工学研究室/ 微細加工研究所 教授 <b>楊 明 氏</b>	DXに向けたプレス加工の見える化・知能化技術

## 学生来場誘致企画

### ■「ルートマップ」企画

15の大学等の学校から202名の学生が参加。(後述の学生バスツアー参加を含む)

参加学校名: 宇都宮大学、金沢大学、群馬大学、国士舘大学、芝浦工業大学、千葉工業大学、電気通信大学、東海大学、東京工業大学、東京都立大学、東京農工大学、長野工業高等専門学校、日本大学、福井大学、早稲田大学



### ■学生専用バス運行 (学生バスツアー) 企画

参加学生: 136名

参加日付	大学・キャンパス名	参加者の主な所属	参加数
7月13日 (木)	群馬大学 桐生・太田キャンパス	大学院 理工学府、理工学部	13名
	早稲田大学 西早稲田キャンパス	大学院 基幹理工学研究科	5名
	宇都宮大学 陽東キャンパス	大学院 工農総合科学専攻、工学部	18名
7月15日 (土)	東京農工大学 小金井キャンパス	大学院 機械システム工学専攻、工学部	18名
	国士舘大学 世田谷キャンパス	理工学部	11名
	東海大学 湘南キャンパス	工学部	58名
	日本大学 津田沼キャンパス	大学院 機械工学専攻、生産工学部	13名



□ 東京ビッグサイト入口看板



□ メインエントランス



□ 東4ホール



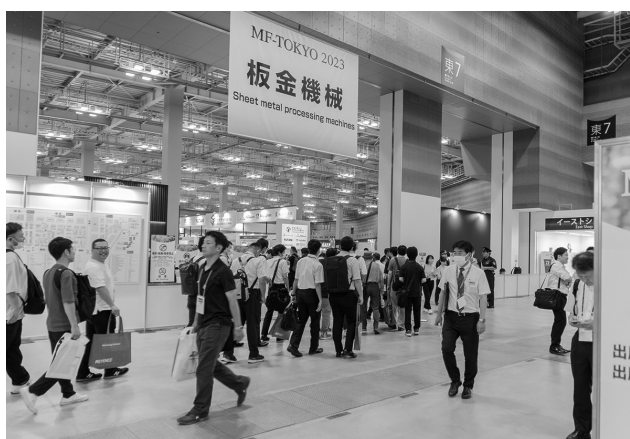
□ 東5ホール



□ 東6ホール

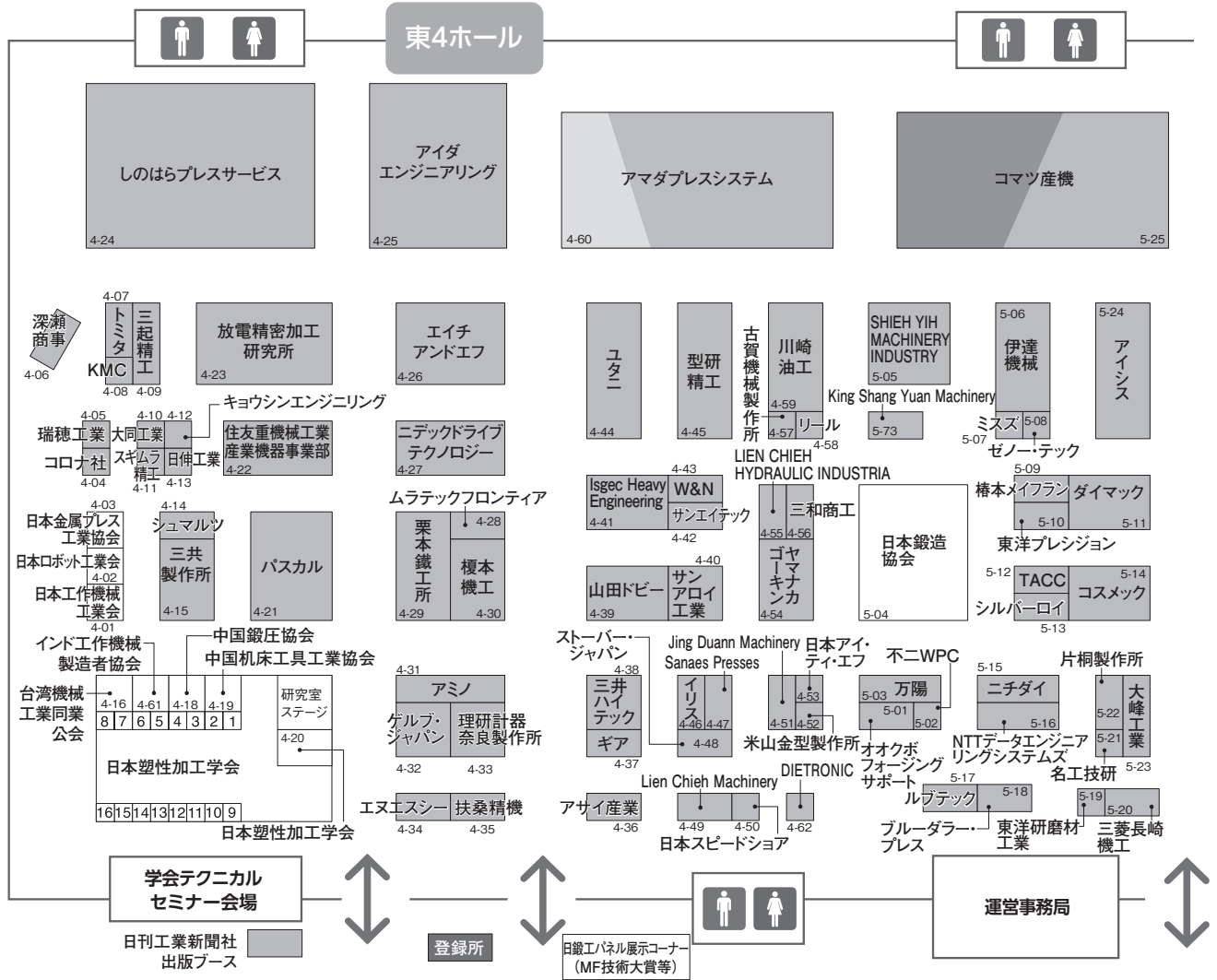


□ 東7ホール



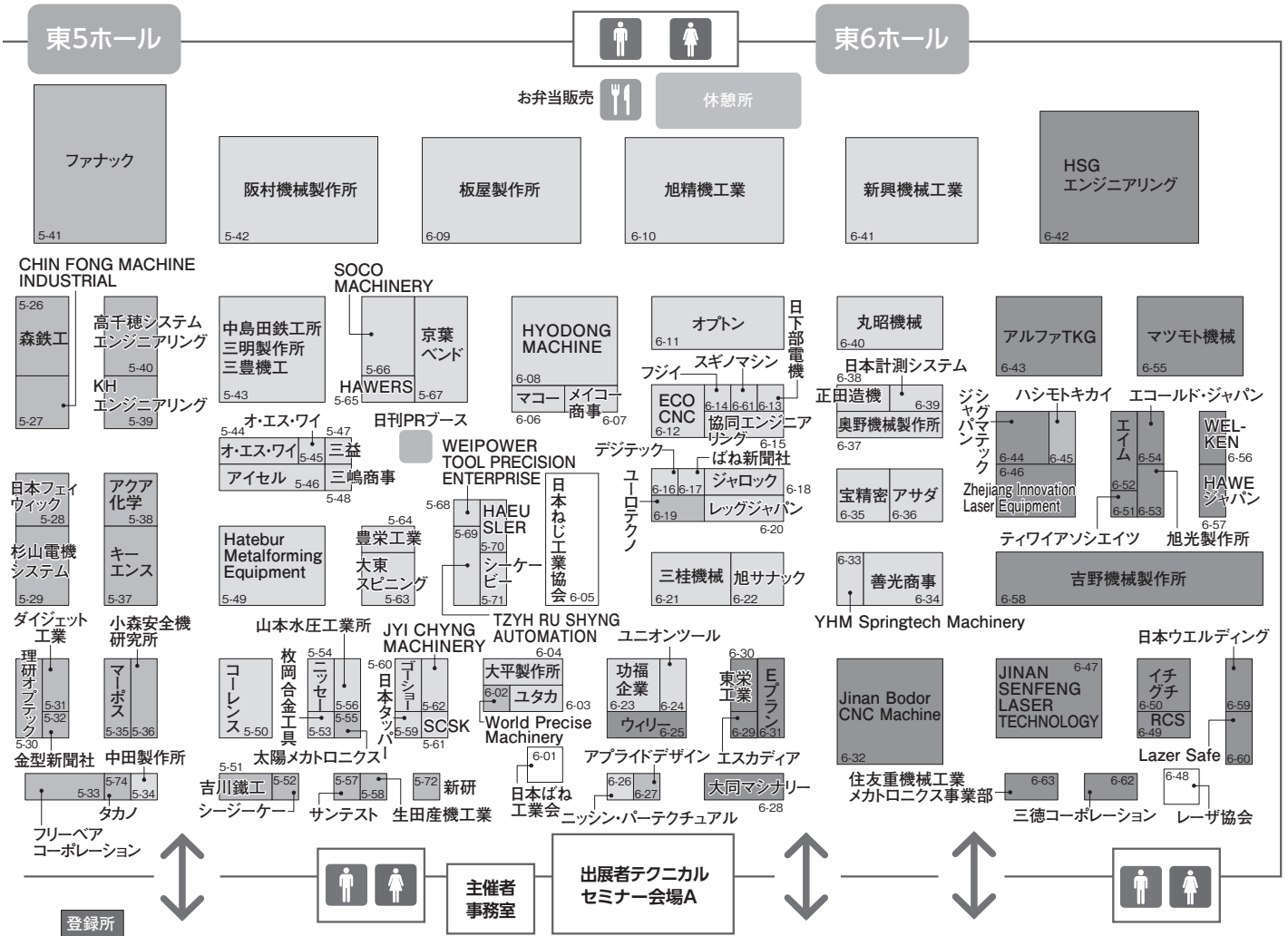
□ 東8ホール





### 【出展者一覧】

7-09 相澤鐵工所	7-08 エステーリンク	5-39 KHエンジニアリング	6-44 シグマテックジャパン
5-24 アイシス	4-34 エヌエスシー <sup>®</sup>	4-29 ケイエステック <sup>®</sup> *	4-24 しのはらプレスサービス
5-46 アイセル	5-16 NTTデータエンジニアリングシステムズ	4-08 KMC	7-10 澁谷工業
4-25 アイダエンジニアリング	4-30 榎本機工	5-67 京葉ベンド <sup>®</sup>	6-18 ジャロック
5-38 アクア化学	5-44-45 オ・エス・ワイ <sup>®</sup>	4-32 ゲルブ・ジャパン	4-14 シュマルツ
4-36 アサイ産業	5-01 オオクボフォーシングサポート	6-23 功福企業	6-38 正田造機
6-36 アサダ <sup>®</sup>	7-12-22 オーセンテック <sup>®</sup> (E)	7-06-12 向洋技研 <sup>®</sup> (E)	5-13 シルバーロイ
6-22 旭サナック	4-43 大谷機械製作所 <sup>®</sup> *	5-67 コーキ <sup>®</sup> (H)	5-72 新研
6-10 旭精機工業	5-23 大峰工業	5-60 ゴーショー <sup>①</sup>	6-41 新興機械工業 <sup>®</sup>
6-27 アプライドデザイン	6-37 奥野機械製作所	5-50 コーレンス	4-55 新明和機工 <sup>®</sup> (L)
6-36 アポロ <sup>®</sup> (A)	5-67 オスガーマシン <sup>®</sup> (H)	4-57 古賀機械製作所	6-61 スギノマシン
7-01 アマダ	6-11 オプトン	5-14 コスメック	4-11 スギムラ精工
4-60 アマダプレスシステム	7-20 オリエントマシン <sup>®</sup> (M)	7-04 コニック	5-29 杉山電機システム
4-31 アミノ	5-22 片桐製作所 <sup>®</sup> (F)	5-25 コマツ産機	4-48 ストリーバー・ジャパン
6-43 アルファTKG	4-45 型研精工	5-36 小森安全機研究所	4-22 住友重機械工業 産業機器事業部
6-51 イージーデータジャパン <sup>®</sup> (B)	5-32 金型新聞社	4-04 コロナ社	6-63 住友重機械工業 メカトロニクス事業部
6-31 Eプラン	4-59 川崎油工	5-42 阪村機械製作所	5-08 ゼノー・テック
5-58 生田産機工業	4-37 ギア	7-07 サルバーニーニジャパン	7-20 ゼロフォー <sup>®</sup> (M)
6-09 板屋製作所	5-37 キーエンス	4-40 サンアロイ工業	6-34 善光商事 <sup>®</sup>
6-50 イチグチ	7-31 キャドマック	4-42 サンエイテック	5-31 ダイジェット工業
7-11 伊藤忠マシンテクノス	4-12 キョウシンエンジニアリング	5-47 三益	4-10 大同工業
4-46 イリス	7-27 行田製作所	4-09 三起精工	5-63 大東スピニング
6-25 ウィリー	6-15 協同エンジニアリング	4-15 三共製作所	6-28 大同マシナリー
6-56 WEL-KEN	7-03 協和マシン	6-21 三桂機械 <sup>®</sup> (J)	6-04 大平製作所
4-26 エイチアンドエフ	6-53 旭光製作所	5-57 サンテスト	5-11 ダイマック
6-42 HSGエンジニアリング <sup>®</sup>	6-13 日下部電機	6-62 三徳コーポレーション	5-67 大洋 <sup>®</sup> (H)
6-52 エイム	4-34 楠精工 <sup>®</sup> (C)	5-43 三明製作所 <sup>®</sup> (B)	7-05 大陽日酸
6-54 エコールド・ジャパン	4-29 栗本鐵工所 <sup>®</sup>	4-56 三和商工	5-55 太陽メカトロニクス
6-29 エスカディア	7-20 グローバルコネクト <sup>®</sup> (M)	5-71 シーケーピー	5-40 高千穂システムエンジニアリング
5-61 SCSK	7-29 群協製作所	5-52 シージーケー	5-74 タカノ

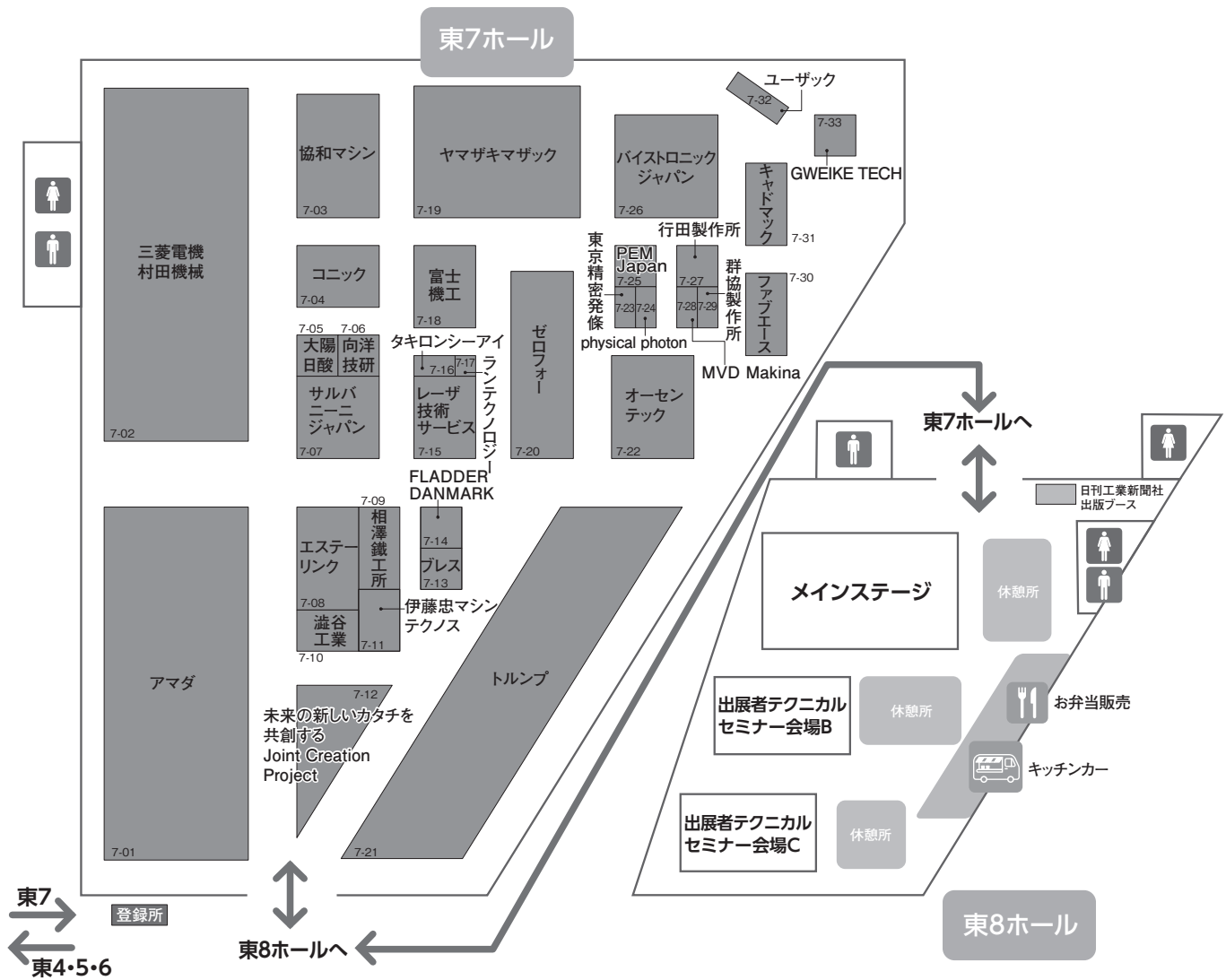


- 6-35 宝精密
- 7-16 タキロンシーアイ
- 5-06 伊達機械
- 4-43 W&N®
- 5-09 椿本メフラン
- 5-12 TACC
- 6-51 ティワイアソシエイツ®
- 6-16 デジテック
- 7-12 テンポス®E
- 6-30 東栄工業
- 7-23 東京精密発條
- 5-19 東洋研磨材工業
- 5-10 東洋プレジジョン
- 4-07 トミタ®
- 7-21 トルンプ
- 5-43 中島鉄工所®
- 5-34 中田製作所
- 5-15 ニチダイ
- 6-26 ニッシン・パーテクトリアル
- 4-13 日伸工業
- 5-54 ニッセー
- 4-53 日本アイ・ティ・エフ
- 5-59 日本タッパー
- 4-27 ニデックドライブテクノロジー
- 6-59 日本ウエルディング
- 6-39 日本計測システム
- 4-50 日本スピードショア®
- 5-28 日本フェイウィック®
- 7-26 パイストロニックジャパン
- 5-67 パイプ加工機械工業会®

- 6-57 HAWEジャパン
- 6-45 ハシモトキカイ
- 4-21 バスカル
- 6-17 ばね新聞社
- 5-53 枚岡合金工具
- 5-41 ファナック
- 7-30 ファブエース
- 7-24 physical photon
- 4-06 深瀬商事
- 6-14 フジイ
- 7-18 富士機工
- 6-21 藤製作所®I
- 5-02 不二WPC
- 4-35 扶桑精機
- 5-33 フリーベアコーポレーション
- 5-18 ブルーダラー・プレス
- 7-13 プレス
- 7-12-25 PEM Japan®E
- 5-64 豊栄工業
- 6-34 豊光エンジニアリング®
- 4-23 放電精密加工研究所
- 5-35 マーボス
- 6-06 マコー
- 6-55 マツモト機械®
- 6-55 マツモト産業®
- 6-21 マツモトマシナリー®I
- 7-12 豆蔵®E
- 6-40 丸昭機械
- 5-03 万陽
- 5-48 三嶋商事

- 5-07 ミスズ
- 4-05 瑞穂工業
- 4-38 三井ハイテック
- 5-43 三豊機工®
- 7-02 三菱電機
- 5-20 三菱長崎機工
- 7-12 未来の新しいカタチを共創する  
Joint Creation Project®E
- 7-02 村田機械
- 4-28 ムラテックフロンティア
- 5-21 名工技研®F
- 6-07 メイコー商事
- 5-26 森鉄工
- 7-19 ヤマザキマザック
- 4-50 ヤマシタワークス®
- 4-39 山田ドビー
- 4-54 ヤマナカゴーキン
- 5-56 山本水圧工業所
- 7-32 ユーザック
- 6-19 ユロテックノ
- 6-03 ユタカ
- 4-44 ユタニ
- 7-12 ユタニ®E
- 6-24 ユニオンツール
- 5-51 吉川鐵工
- 6-58 吉野機械製作所
- 4-52 米山金型製作所
- 7-17 ランテクノロジー
- 4-58 リール
- 5-30 理研オブテック

- 4-33 理研計器奈良製作所
- 5-17 ルブテック
- 7-15 レーザ技術サービス
- 6-20 レッグジャパン®
- C 5-49 Carlo Salvi®
- 5-68 CHIDING PRECISION®
- 5-27 CHIN FONG MACHINE INDUSTRIAL
- 5-45 CHING CHAN OPTICAL TECHNOLOGY®
- D 4-62 DIETRONIC
- E 6-12 ECO CNC
- F 7-14 FLADDER DANMARK
- G 5-28 GOIZPER Group®F
- 7-33 GWEIKE TECH
- H 5-70 HAEUSLER
- 5-49 Hatebur Metalforming Equipment®
- 5-65 HAWERS
- 6-42 HSG LASER®
- 6-08 HYODONG MACHINE
- I 4-41 Isgec Heavy Engineering
- J 5-44 JERN YAO ENTERPRISES®
- 6-32 Jinan Bodor CNC Machine
- 6-47 JINAN SENFENG LASER TECHNOLOGY
- 4-51 Jing Duann Machinery
- 5-62 JYI CHYNG MACHINERY
- K 5-73 King Shang Yuan Machinery
- L 6-60 Lazer Safe
- 4-55 LIEN CHIEH HYDRAULIC INDUSTRIAL®
- 4-49 Lien Chieh Machinery
- M 7-28 MVD Makina
- N 6-41 NUMALLIANCE®



- O** 4-07 Ortlinghaus-Werke<sup>®</sup>
- R** 6-49 RCS
- 6-20 REGG INSPECTION<sup>®</sup>
- S** 5-60 SACMA GROUP<sup>®</sup>
- 4-47 Sanes Presses
- 5-05 SHIEH YIH MACHINERY INDUSTRY
- 5-66 SOCO MACHINERY
- T** 5-44 3View.Com<sup>®</sup>
- 5-69 TZYH RU SHYNG AUTOMATION
- W** 5-68 WEIPOWER TOOL PRECISION ENTERPRISE<sup>®</sup>
- 6-02 World Precise Machinery
- Y** 6-33 YHM Springtech Machinery
- Z** 6-46 Zhejiang Innovation Laser Equipment

【学会・協会・工業会(順不同)】

- 4-20 日本塑性加工学会
- 4-20-1 金沢大学 設計製造技術研究所
- 4-20-2 木更津工業高等専門学校 ロボットものづくり研究室
- 4-20-3 国立館山大学 大橋研究室
- 4-20-4 静岡大学 工学部 機械工学科 塑性加工研究室
- 4-20-5 芝浦工業大学 生産加工プロセス研究室
- 4-20-6 東京電機大学 塑性加工研究室(柳田研究室)
- 4-20-7 東京工業大学 吉野研究室
- 4-20-8 東京都立大学 先端工学研究室/微細加工研究所
- 4-20-9 東京農工大学 桑原研究室
- 4-20-10 長野工業高等専門学校 宮崎研究室
- 4-20-11 日本大学 生産工学部 前田・鈴木研究室
- 4-20-12 日本大学 理工学部 塑性加工研究室
- 4-20-13 福井大学 大津研究室
- 4-20-14 早稲田大学 鈴木研究室

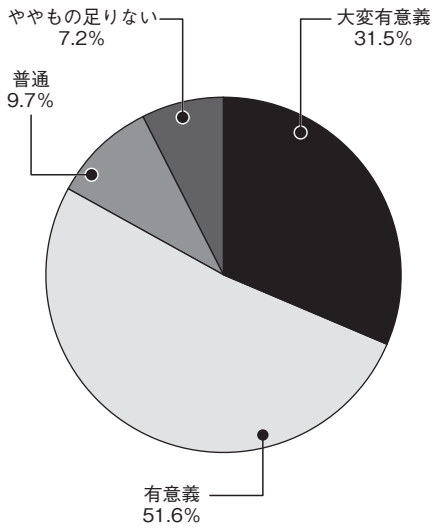
- 4-20-15 日本塑性加工学会 板材成形分科会
- 4-20-16 日本塑性加工学会 鍛造分科会
- 4-03 日本金属プレス工業協会
- 4-01 日本工作機械工業会
- 6-05 日本ねじ工業協会
- 6-01 日本ばね工業会
- 4-02 日本ロボット工業会
- 6-48 レーザ協会
- 【海外協賛団体】**
- 4-19 中国机床工具工業協会
- 4-18 中国鍛圧協会
- 4-61 インド工作機械製造者協会
- 4-16 台湾機械工業同業公会

- 5-04 日本鍛造協会
- アサヒフォージ
- アジャックストック・マグネサーミックジャパン
- アンテックス
- イチタン
- 伊藤製作所
- インダクトサムグループジャパン
- ウチノ
- 近江鍛工
- 大塚鉄工
- 大宮日進
- KAKUTA テックフォーミング
- ゲルプ・ジャパン
- ゴージュウ

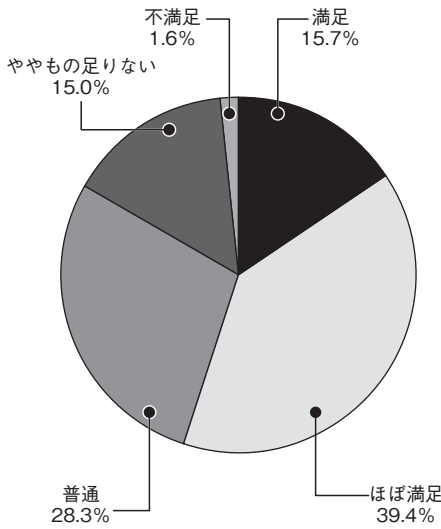
- サムテック
- シンニタン
- 知多工業
- Toa & Arai 東亜鍛工所
- 東京精密鍛造
- 東京鍛造工業協同組合
- 東福鍛工
- 図南鍛工
- 浪速鉄工
- 日亜鍛工
- ノリタケマシンテクノ
- 豊和鍛工
- 北陸工業
- 峰山鉄工所
- ミヤジマ
- メタルアート
- 八木工業
- 理研鍛造

※五十音順・法人格略 出展者名の後ろに「※」と「②」などの表記がある出展者は、同じアルファベットを記載している企業・団体の共同出展者です。

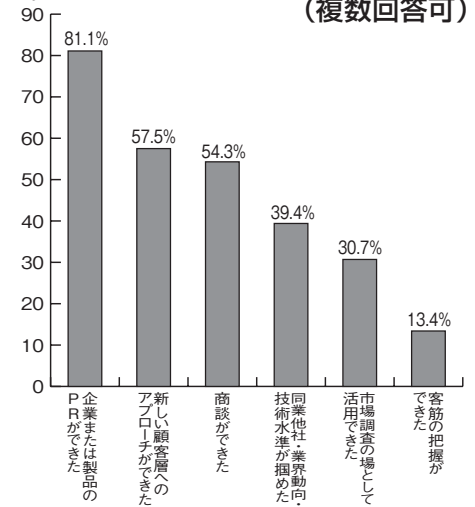
□本展に出展した全体的感想について



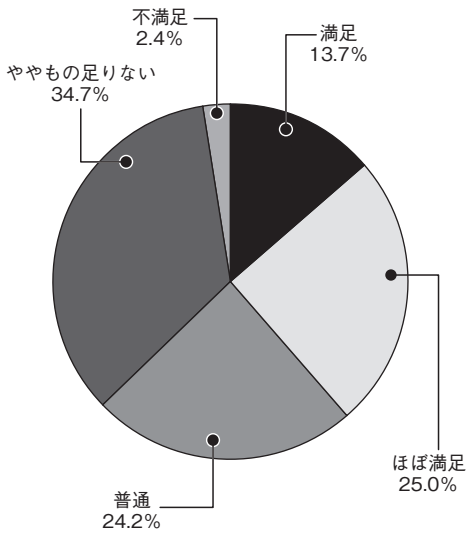
□出展効果について (a)成約・引き合いについて



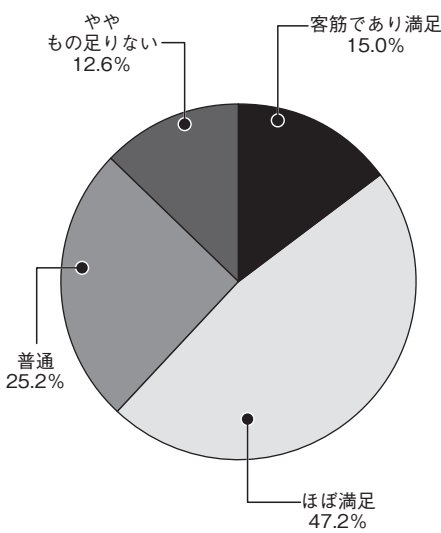
□出展効果について (b)その他の効果について (複数回答可)



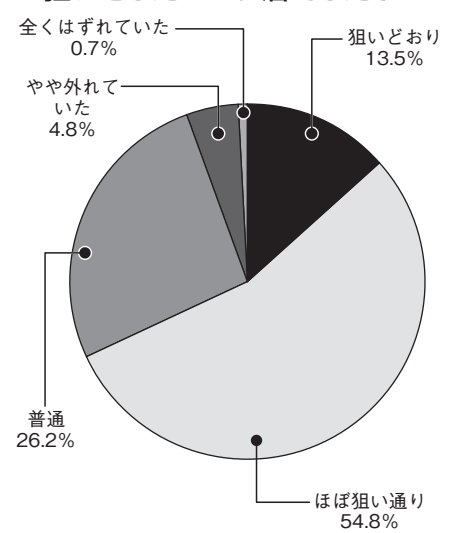
□来場者数について



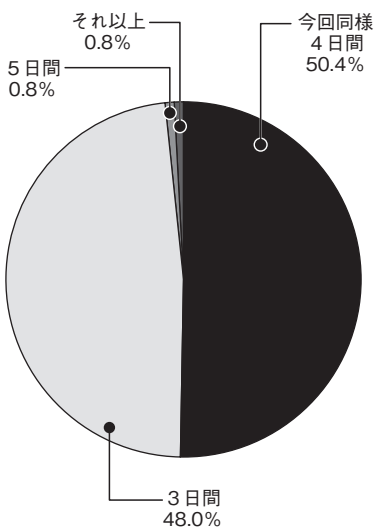
□来場者層について



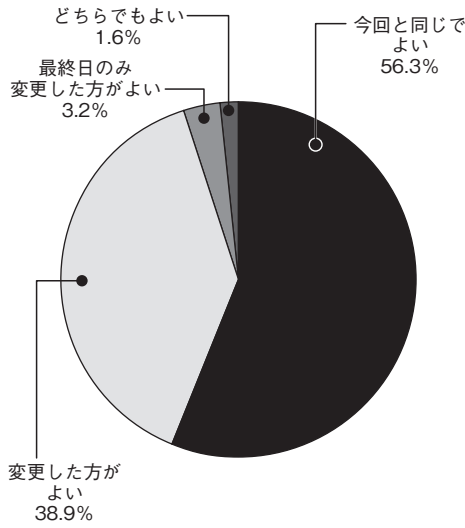
□説明を聞いていただいた来場者は狙いとしたユーザー層でしたか



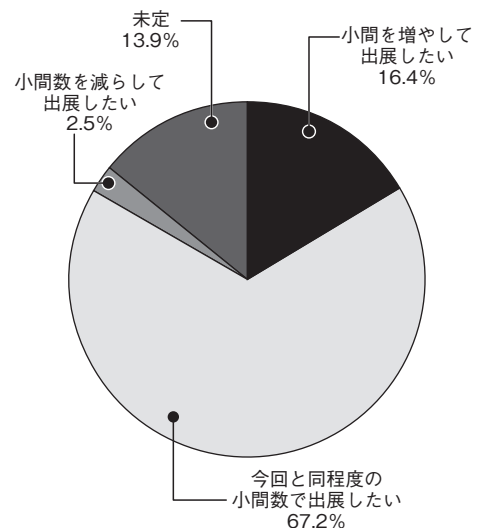
□開催期間については何日間が望ましいですか?



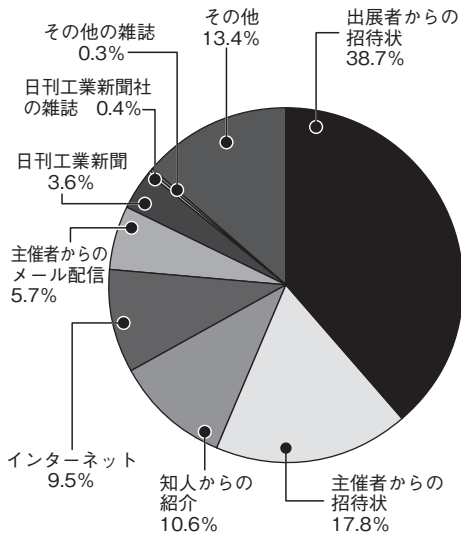
□開催時間について



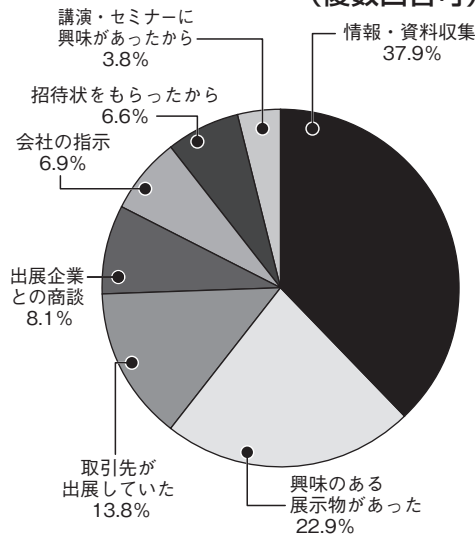
□次回の出展について



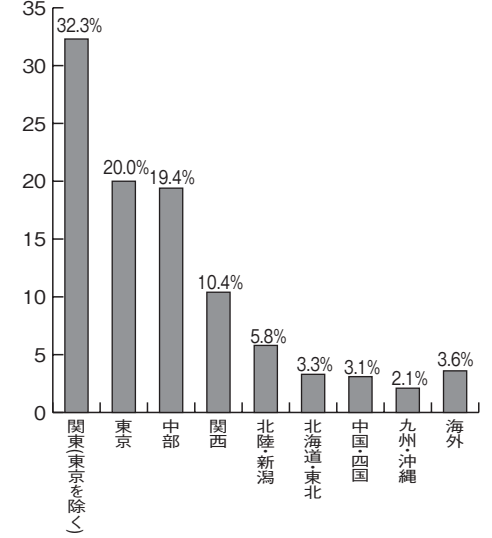
□本展を何で知りましたか？



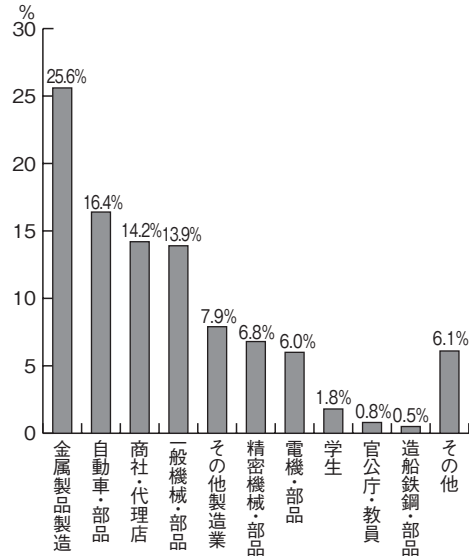
□本展に来られた理由は何ですか？ (複数回答可)



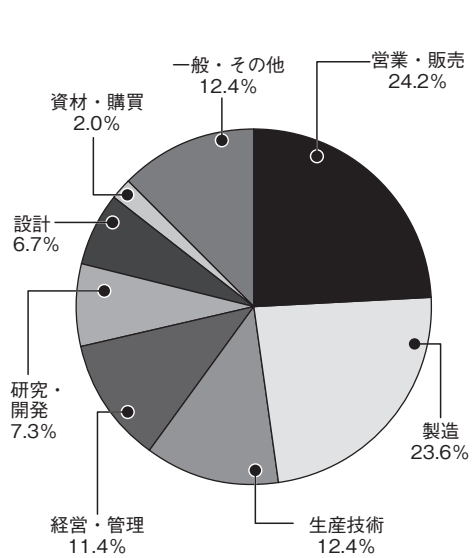
□どちらから来られましたか？



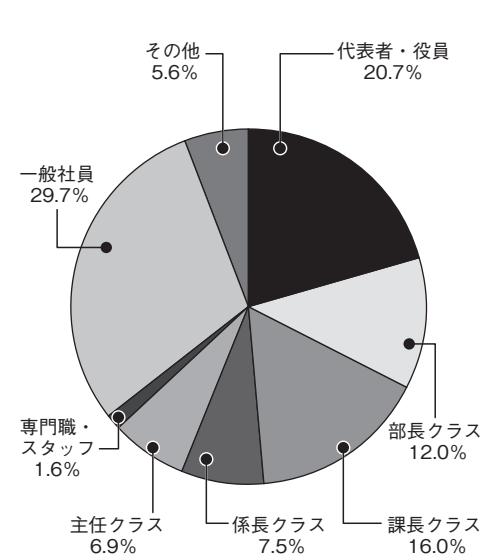
□業種は？



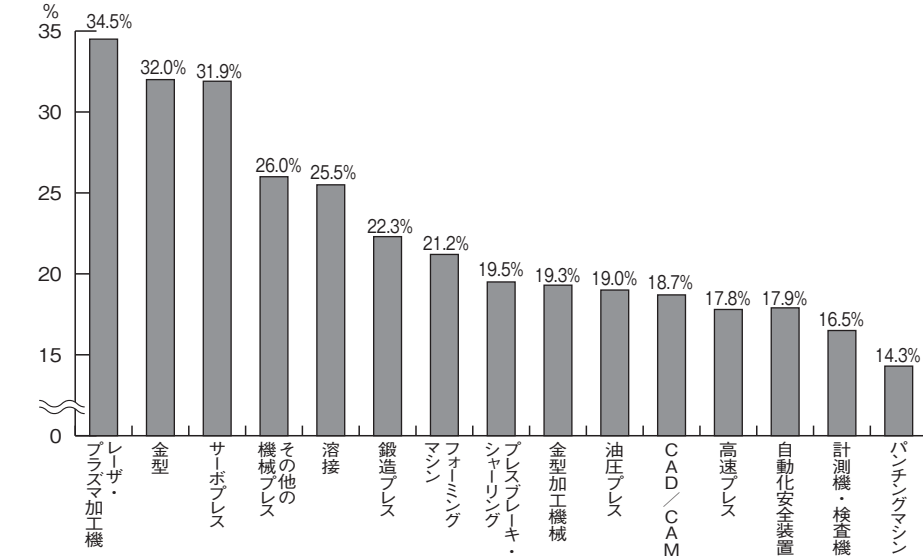
□職種は？



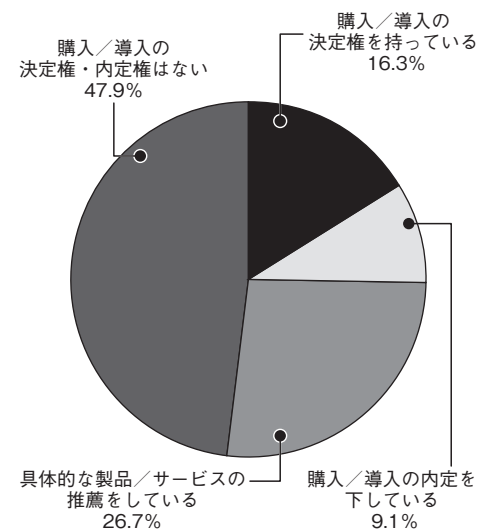
□役職は？



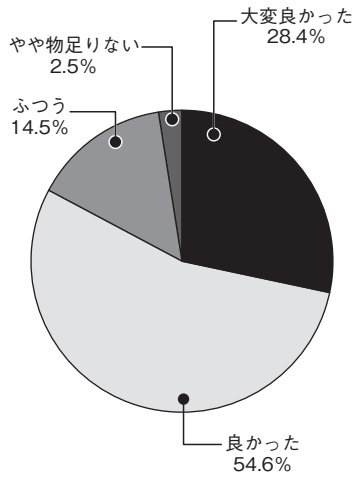
□関心をもった機種は何ですか？ (複数回答可)



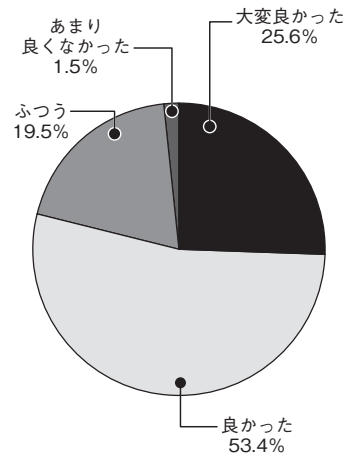
□製品導入に際してどのように関与されていますか？



□本展示会の会場構成の感想をお聞かせください



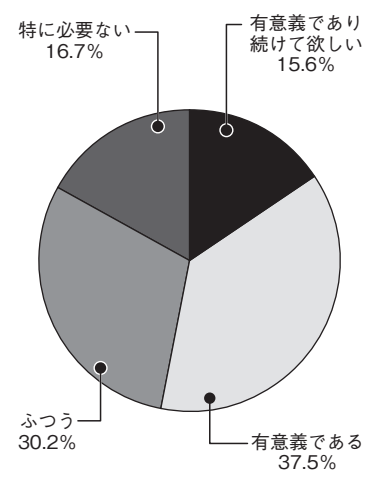
□会場内のサービス施設 (受付、案内看板、休憩所、他) や会場の雰囲気はどうでしたか?



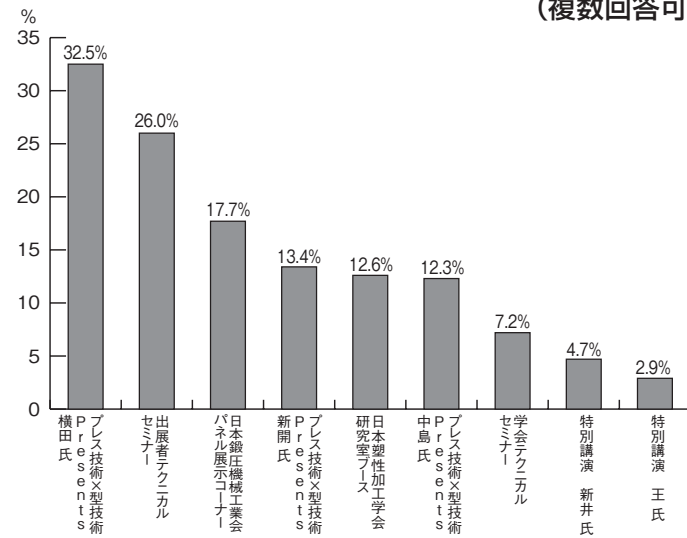
□日本塑性加工学会をはじめとした「学会テクニカルセミナー」を開催しましたがいかがでしたか?



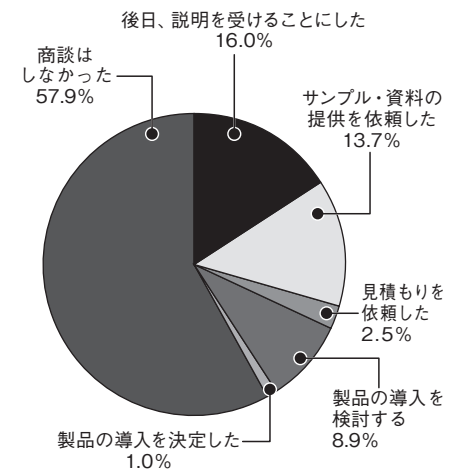
□日本塑性加工学会にご協力頂き、研究室ブースを設けましたがいかがでしたか?



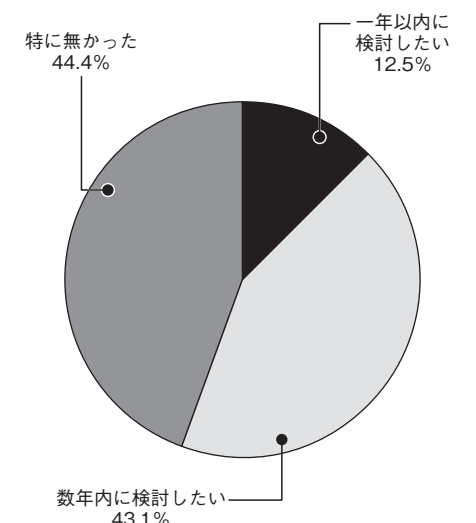
□併催事業・主催者企画でよかったものは何ですか? (複数回答可)



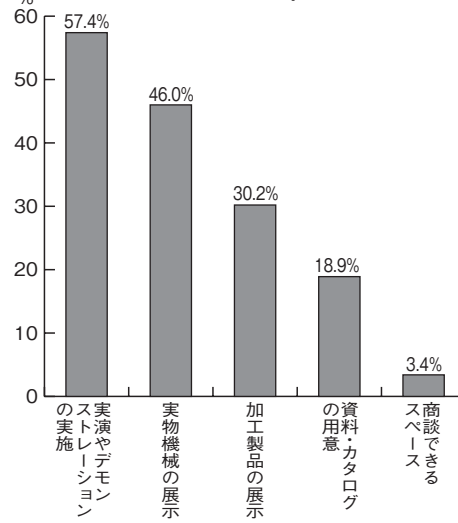
□今回、会場で商談されましたか?



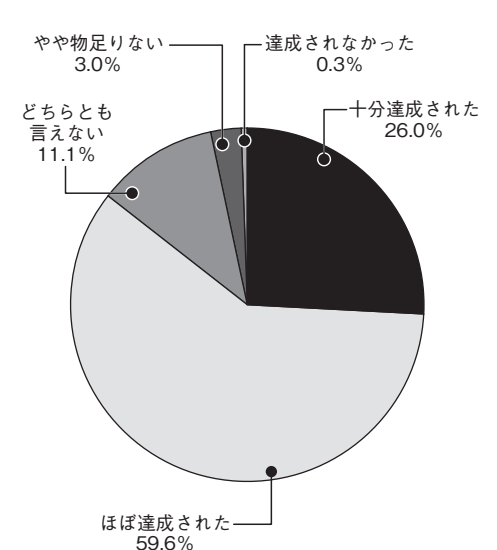
□出展製品の中で、購入(導入)したいものはありましたか?



□出展者に対して、どのようなことをのぞみますか? (複数回答可)



□ご来場の目的は達せられましたか?



## ■ 記事

### 日刊工業新聞

掲載号	タイトル・取材先
6月21日	インタビュー1 日本鍛圧機械工業会
	インタビュー2 旭サナック・澁谷工業
6月22日	紙上プレビュー1 シージーケー・コスメック・楠精工・榎本機工
6月23日	紙上プレビュー2 シルバーロイ・山田ドビー・エステーリンク・型研精工
	インタビュー3 相澤鐵工所・アミノ
6月26日	紙上プレビュー3 中田製作所・杉山電機システム・小森安全機研究所・京葉バンド
	インタビュー4 旭精機工業・住友重機械工業
6月27日	紙上プレビュー4 ユタカ・三益・しのはらプレスサービス・ニッセー
6月28日	インタビュー5 オーセンテック・エステーリンク
6月29日	インタビュー6 トルンプ
	インタビュー7 山田ドビー・米山金型製作所
6月30日	インタビュー8 森鉄工・エイチアンドエフ
	インタビュー9 コニック・ニデックドライブテクノロジー
7月3日	紙上プレビュー5 住友重機械工業・片桐製作所・WEL-KEN・ユタニ・相澤鐵工所
	インタビュー10 ヤマザキマザック
7月4日	紙上プレビュー6 旭精機工業・ギア・Eプラン・吉野機械製作所・ハテバージャパン
7月4日	インタビュー11 放電精密加工研究所・中島鉄工所

### プレス技術

掲載号	タイトル
8月号	特別企画 誌上展

掲載号	タイトル・取材先
	別刷特集
7月5日	インタビュー12 コマツ産機
	インタビュー13 三菱電機・向洋技研
7月6日	インタビュー14 協和マシン・阪村機械製作所
	インタビュー15 アイダエンジニアリング
7月7日	紙上プレビュー7 森鉄工・富士機工・トミタ
	紙上プレビュー8 板屋製作所・米山金型製作所
	新しいカタチを共創するプロジェクト、MF-TOKYOで中小向けSDGsセミナー
	インタビュー16 村田機械
7月11日	インタビュー17 トミタ・アルファTKG
	インタビュー18 アマダ
7月12日	インタビュー19 三明機工・アイシス
	きょう開幕 4年ぶりリアル開催
	金型工業会 特別講演
7月13日	産業春秋「MF-TOKYO、実開催で活気の展示会」
	深層断面「リアルで自動化・工程集約提案」
	「未来のモノづくり披露 自動化・DX、現場課題解決」
	「中央大研究開発機構・新井フェローが特別講演」
7月14日	「中小6社が合同出展 セミナーも開催」
	ニュース拡大鏡「中国鍛圧機械、日本で攻勢」
7月17日	閉幕のお礼

### 型技術

掲載号	タイトル
7月号	特別企画 誌上展

### 金型新聞

掲載号	タイトル
7月10日	特集記事
8月10日	総集編

### 金属産業新聞

掲載号	タイトル
7月3日	特集記事1
7月10日	特集記事2

### ばね新聞

掲載号	タイトル
6月1日	紹介記事
7月1日	紹介記事
7月12日	号外特集号

### 日本物流新聞

掲載号	タイトル
6月25日	特集記事
7月25日	特集前編
8月10日	特集後編

### レーザ新報

掲載号	タイトル
7月10日	特集記事
8月10日	紹介記事

## ■ 広告

### 新聞広告

媒体名	掲載日	出稿サイズ	発行・出版元
日刊工業新聞	2022年7月1日	カラー 全15段	日刊工業新聞社
	2022年8月2日	モノクロ 全5段	
	2022年9月2日	モノクロ 全5段	
	2022年9月9日	モノクロ 全5段	
	2022年10月3日	モノクロ 全5段	
	2022年10月20日	モノクロ 全5段	
	2022年12月19日	モノクロ 全5段	
	2023年5月10日	モノクロ 全5段	
	2023年5月17日	カラー 全15段	
	2023年6月20日	モノクロ 全5段	
	2023年7月4日	モノクロ 全5段	
日本物流新聞	2022年7月10日	モノクロ 5段1/2	日本物流新聞社
	2023年6月25日	モノクロ 5段1/2	
産業タイムズ	2023年5月18日	モノクロ 5段1/2	産業タイムズ社
	2023年7月6日	モノクロ 5段1/2	

媒体名	掲載日	出稿サイズ	発行・出版元
金型新聞	2022年7月号	モノクロ 全3段	金型新聞社
	2023年6月10日	モノクロ 全3段	
	2023年7月10日	カラー 全3段	
金属産業新聞	2022年7月11日	モノクロ 5段1/2	金属産業新聞社
	2023年6月26日	モノクロ 5段1/2	
ばね新聞	2022年7月10日	モノクロ 3段1/2	ばね新聞社
	2023年6月1日	モノクロ 全6段	
	2023年7月1日	モノクロ 全6段	
レーザ新報	2022年7月18日	モノクロ 5段1/2	新報
	2023年7月10日	モノクロ 5段1/2	
溶接ニュース	2022年7月19日	モノクロ 4段1/2	産報出版
	2023年6月27日	モノクロ 4段1/2	
日刊自動車新聞	2023年6月28日	モノクロ 全5段	日刊自動車新聞社

### 雑誌広告

媒体名	掲載号	出稿サイズ	発行・出版元
プレス技術	2022年8月号	カラー1ページ	日刊工業新聞社
	2023年6月号	カラー1ページ	
	2023年7月号	カラー1ページ	
	2023年8月号	カラー1ページ	
機械技術	2023年6月号	カラー1ページ	日刊工業新聞社
	2023年7月号	カラー1ページ	

媒体名	掲載号	出稿サイズ	発行・出版元
型技術	2022年8月号	カラー1ページ	日刊工業新聞社
	2023年6月号	カラー1ページ	
	2023年7月号	カラー1ページ	
塑性と加工	2022年7月号	カラー1ページ	日本塑性加工学会
	2023年5月号	カラー1ページ	
	2023年6月号	カラー1ページ	



来場動員広告

(日刊工業新聞 全面 2023.5.17付)

第7回 プレス・板金・フォーミング展

MF-TOKYO 2023

入場 事前登録 受付開始!!

2023年7月12日(水)-15日(土) 9:00-17:00 東京ビッグサイト 東4-8ホール

主催 Jf 一般社団法人 日本鍛圧機械工業会 日刊工業新聞社

出展規模 233社・団体 1,677小間! 登録はコチラ https://mf-tokyo.jp

Table listing exhibitors in various categories including metal forming, press, and precision machinery.

来場動員広告

(金型新聞 全3段 2023.7.10付)

Main event poster for MF-TOKYO 2023 with registration information and dates.

Special lecture schedule for MF-TOKYO 2023 featuring speakers on laser technology and press technology.

来場動員広告 (レーザ新報 半5段 2023.7.10付)

Registration advertisement for MF-TOKYO 2023 with event details and contact information.

## MF-TOKYO 2023

ENGLISH [English](#)  
 出展者専用サイト [出展者専用サイト](#)  
 プレス登録 [プレス登録](#)

会期 2023年7月12日(水)～15日(土) 9:00～17:00 (最終日は16:00)  
 主催 日刊工業新聞社 日本製鉄株式会社 / 日刊工業新聞社

開催概要 [開催概要](#) 出展のご案内 [出展のご案内](#) [New](#) 来場のご案内 [New](#) 講演・セミナー [アクセス](#) [開催実績](#) [ダウンロード](#)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

人と地球にやさしい技術、確かな未来のために

7月21日まで MF-TOKYO 2023 毎日更新中! 特設Webサイト

#### 会場入場者 (速報値)

日付	天気	来場者数
7/12 (水)	晴れ	5,326人
7/13 (木)	曇り	7,027人
7/14 (金)	曇り	11,057人
7/15 (土)	曇り	4,809人

### MF-TOKYO 2023 搬入作業【タイムラプス】

東4～6ホール [mf tokyo timelapse 230](#) | 東7ホール [mf tokyo timelapse 230](#)

### MF-TOKYO 2023 出展者インタビュー

7月12日 主催者

- [【プレス】しほはプレスサービス](#)
- [【プレス】抜電精密加工研究所](#)
- [【プレス】住友重機工業](#)
- [【プレス】エイチアンドエフ](#)
- [【板金】アマダ](#)
- [【板金】法谷工業](#)
- [【板金】村田機械](#)
- [【板金】ヤマザキマザック](#)
- [【板金】協和マシン](#)
- [【板金】コニック](#)

## MF-TOKYO 2023

ENGLISH [English](#)  
 出展者専用サイト [出展者専用サイト](#)  
 プレス登録 [プレス登録](#)

会期 2023年7月12日(水)～15日(土) 9:00～17:00 (最終日は16:00)  
 主催 日刊工業新聞社 日本製鉄株式会社 / 日刊工業新聞社

開催概要 [開催概要](#) 出展のご案内 [出展のご案内](#) [New](#) 来場のご案内 [New](#) 講演・セミナー [アクセス](#) [開催実績](#) [ダウンロード](#)

### 出展者一覧

フリーワード検索  検索

※は共同出展者

下のボタンをクリックすると絞り込み表示されます。

A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z

小冊番号	出展社名	出展内容	実演の有無
7-09	株式会社相澤精工	今年100周年を迎えた(株)相澤精工は伝統のシャーリングのシステムとプレスブレイキを展示いたします。	実演あり
5-24	株式会社アイシス	日々、進化が求められる高速プレス加工に、今求められるサイズ感と使い良さを備えたプレス機を展示します。	実演あり
5-46	アイセル株式会社	ロール成形を中心とした塑性加工はもろいこと、溶接や各種二次加工までトータルでご提案致します。	実演あり
4-25	アイダエンジニアリング株式会社	EV駆動用モーターコア専用ライン (プレス機械のほか周辺装置一式)	実演あり
5-38	アウア化学株式会社	弊社は「加工油・洗浄剤・洗浄システム」をトータルに提案できます。新製品として潤滑油分許を出展致します。	実演あり
4-36	アイ工業株式会社	当社製の油圧プレスや他の製品、独自の技術などを映像とパネルで紹介する。	実演あり
6-36	株式会社アマダ	EVで需要が高まるエナメル銅材加工のフォーミング機を展示。出力・中性線、パスバー加工などを実演。	実演あり
6-36	企業アロ株式会社	EVで需要が高まるエナメル銅材加工のフォーミング機を展示。出力・中性線、パスバー加工などを実演。	実演あり
6-22	旭ワナック株式会社	パーツフォーマ「SFシリーズ」を中心に、「Net Shaper」(ネットシェイパ) 技術を紹介いたします。	実演あり
6-10	旭精機工業株式会社	旭精機工業は、モノづくりの新たな可能性を常に探求し、お客様の「豊饒の創造」をサポートし続けます。	実演あり
6-27	アフロイデザイン株式会社	「グローバルモノづくりCAEソリューション」をご提案致します。	実演あり
7-01	株式会社アマダ	ファイバーレーザーマシン、ベンディングマシン・ロボット、ファイバーレーザー溶接機、自律走行搬送ロボット	実演あり
4-60	株式会社アマダプレスシステム	プレス加工自動化システム、サーボプレス、レベラフィード、多関節ロボット・プレスシステム、ばね成形機	実演あり

## MF-TOKYO 2023

ENGLISH [English](#)  
 出展者専用サイト [出展者専用サイト](#)  
 プレス登録 [プレス登録](#)

会期 2023年7月12日(水)～15日(土) 9:00～17:00 (最終日は16:00)  
 主催 日刊工業新聞社 日本製鉄株式会社 / 日刊工業新聞社

開催概要 [開催概要](#) 出展のご案内 [出展のご案内](#) [New](#) 来場のご案内 [New](#) 講演・セミナー [アクセス](#) [開催実績](#) [ダウンロード](#)

### 講演会・シンポジウム

定員: 各300名

※ (2023年5月17日現在) 講演会・シンポジウムの内容については予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 特別講演

**S-03 レーザーによるモノづくりの未来**  
 一誕生から明日の産業応用まで—

日時 7月13日(木) 14:00～16:00  
 会場 東8ホール メインステージ  
 中央大学研究開発機構 フェロー 新井 武二氏

概要

- レーザーの夜明け  
レーザー貨物の成功  
他の産業機械との違い
- レーザーと加工機の移り変わり  
開業初期から後期のレーザー群  
未来志向のレーザー加工機
- 主なレーザー加工技術の新展開  
レーザーによる切断、溶接の進歩  
レーザー面処理加工の進化
- 微細レーザー加工とその展望  
実験室から脱皮  
社会実装の事例
- 光積層造形技術(3Dプリンティング)  
3Dプリンタの基礎  
進む大型化と課題
- レーザー加工の将来展望  
レーザー加工機の進化  
レーザーと未来工場

# MF-TOKYO 2023 入場登録サイト

■日刊工業新聞社 MF-TOKYO2023 入場登録サイト  
 (「MF-TOKYO 2023」入場者登録サイト)



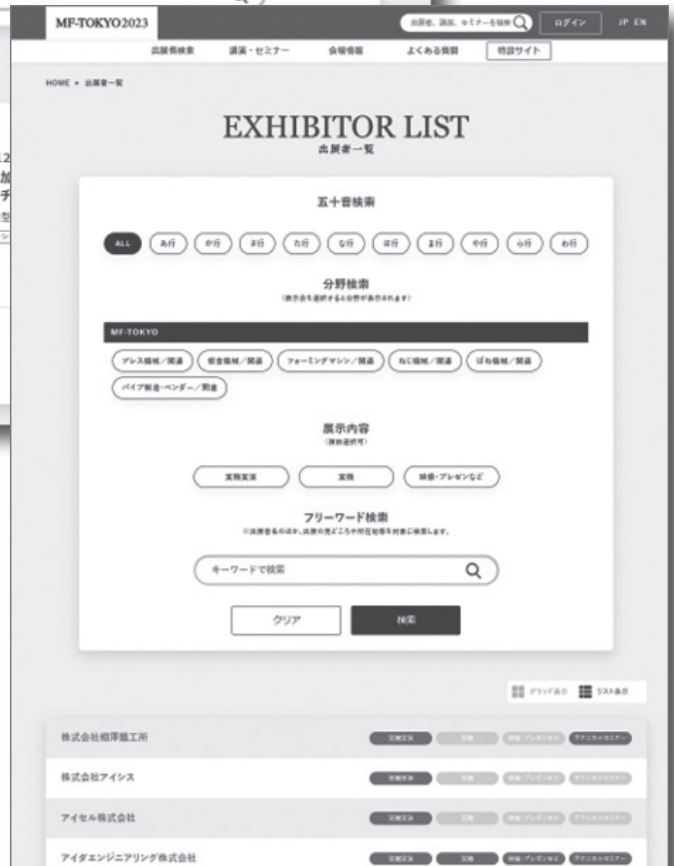
## INFORMATION

お知らせ

2023.05.17 入場登録を開始しました!登録後はマイページから

## EVEN

- 会期 2
- 時間 9
- 会場 某
- 入場料 1



日刊工業新聞社 電子版 MF-TOKYO 2023特設サイト

日刊工業新聞 電子版

第7回 プレス・板金・フォーミング展  
**MF-TOKYO 2023**  
特設サイト  
2023年7月12日(木) - 15日(日)  
会場：東京ビッグサイト(東京国際展示場)

注目の出展企業  
Companies to Watch
歩き方  
How to look around
トピックス  
Topics
特集  
Feature
ニュース  
News
動画  
Video

---

How to look around the exhibition hall of MF-TOKYO2023  
**MF-TOKYO2023の歩き方**

来場前にチェックしたい企業  
Companies to check before visiting

**アイダエンジニアリング株式会社**  
【プレスNo.4-25】  
Webサイトをチェックする

**株式会社EPLAN**  
【プレスNo.6-31】  
Webサイトをチェックする

**コマツ産機株式会社**  
【プレスNo.5-25】  
Webサイトをチェックする

**株式会社トミタ**  
【プレスNo.4-07】  
Webサイトをチェックする

---

トピックス

**産業春秋/MF-TOKYO、実開催で活気の展示会** (2023/07/13)

日本鍛圧機械工業会・日刊工業新聞社主催の国際展示会「MF-TOKYO2023」が12日に東京ビッグサイト(東京・有明)で開催した。同会は毎年開催で、2年前の前回はオンライン、4年ぶりの実開催とあって、盛況を博して会場での高訪が相まった。

トピックス一覧を見る

---

特集



高強度ニースに応える 鍛造技術 (2023年3月)



BIZ-NOVA



NO IMAGE



BIZ-NOVA

▶ 特集記事一覧

---

関連ニュース

サステナブルリポート/IMF-TOKYO)でセミナー (2023/07/21)

日刊工業新聞 電子版

経営ひと言/アイダエンジニアリング・鈴木利彦社長「EV輪に戻る」(2023/07/21)

日刊工業新聞 電子版

5月の鉄鋼生産、5カ月連続増 鋼協発表まとめ (2023/07/20)

東京地区の工具鋼相場 鋼材の値上げが完了 (2023/07/20)

第53回機械工業デザイン賞 IDEA、受賞に輝く18製品 (2023/07/20)

日本スピンドルが新技術、EVシフト重量半減 内野も中変化 (2023/07/18)

MF-TOKYO開幕 来場者2万8219人 (2023/07/17)

アマダプレスシステム/1台で6工程 モーター用コイル加工機 (2023/07/18)

杉山電機システム/10T対応デジタルカム (2023/07/17)

▶ 関連ニュース一覧

プライバシーポリシー 電子版統合ガイド

掲載記事の無断転載を禁じます。発行：株式会社日刊工業新聞社  
Copyright 2023 NIKKAN KOGYO SHIMBUN, LTD.

日刊工業新聞 電子版

第7回 プレス・板金・フォーミング展  
**MF-TOKYO 2023**  
特設サイト  
2023年7月12日(木) - 15日(日)  
会場：東京ビッグサイト(東京国際展示場)

注目の出展企業  
Companies to Watch
歩き方  
How to look around
トピックス  
Topics
特集  
Feature
ニュース  
News
動画  
Video

---

Topics  
**トピックス一覧**

※日刊工業新聞 電子版の記事は、有料会員登録もしくは当該会員登録することで全文をお読みいただけます。

**トピック**  
人と地球にやさしい技術、確かな未来のために (2023/07/05)

**トピック**  
MF-TOKYO2023の見どころ 日本鍛圧工業会 生田事務理事兼スペシャルインタビュー (2023/07/05)

**トピック**  
学生や若手社員に見てほしい 日本鍛圧機械工業会 生田事務理事兼スペシャルインタビュー② (2023/07/05)

**トピック**  
MF-TOKYO2023インタビュー記事一覧 (2023/07/11)

**トピック**  
製造レビュー (2023/07/04)

**トピック**  
MF-TOKYO2023/インタビュ① (2) 越谷サナックと渋谷工業 (2023/06/22)

越谷サナック社長・高宮利雄氏、越谷車対応サービス部長・渋谷工業執行役員・橋本哲也氏「板金回帰」プレないよに

**トピック**  
MF-TOKYO2023/インタビュ① (1) 日本鍛圧機械工業会会長・北出宏志氏 (2023/06/21)

**トピック**  
鍛圧機械関連のおすすめ書籍・雑誌 (2023/06/20)

**トピック**  
総論：その「はてな」を無駄にしない! 塑性加工の常套の入り口をまず学ぼう (2023/06/20)

**トピック**  
日鍛工会長に北出氏就任、正式発表「国際展示会盛大に」 (2023/06/08)

日本鍛圧機械工業会(日鍛工)は16日、北野司会長(アイダエンジニアリング常務執行役員、62)の後任に、コマツ産機の企画室長(52)が就任したと正式発表した。新会長は7月に続く鍛圧機械の国際展示会「MF-TOKYO 2023」が大きな取り組みになるとし「多く

---

特集



切断機・ヘンダー・橋本加工機 (2023年5月)



高強度ニースに応える 鍛造技術 (2023年3月)



BIZ-NOVA



BIZ-NOVA

▶ 特集記事一覧

---

関連ニュース

サステナブルリポート/IMF-TOKYO)でセミナー (2023/07/21)

日刊工業新聞 電子版

経営ひと言/アイダエンジニアリング・鈴木利彦社長「EV輪に戻る」(2023/07/21)

日刊工業新聞 電子版

5月の鉄鋼生産、5カ月連続増 鋼協発表まとめ (2023/07/20)

東京地区の工具鋼相場 鋼材の値上げが完了 (2023/07/20)

第53回機械工業デザイン賞 IDEA、受賞に輝く18製品 (2023/07/20)

日本スピンドルが新技術、EVシフト重量半減 内野も中変化 (2023/07/18)

MF-TOKYO開幕 来場者2万8219人 (2023/07/17)

アマダプレスシステム/1台で6工程 モーター用コイル加工機 (2023/07/18)

杉山電機システム/10T対応デジタルカム (2023/07/17)

▶ 関連ニュース一覧

プライバシーポリシー 電子版統合ガイド

掲載記事の無断転載を禁じます。発行：株式会社日刊工業新聞社  
Copyright 2023 NIKKAN KOGYO SHIMBUN, LTD.



連載記事

(日刊工業新聞 2023.6.21付)

# ライフサイクルで脱炭素



日本鍛冶機械工業会会長 北出 安志氏

MF-TOKYO 2023  
第7回 プレス・板金・フォーミング展  
インタビュー ①

## 多様な人が使いやすい機械に

「脱炭素」は、2050年までのCO<sub>2</sub>排出量を削減する必要がある。そのためには、製造業のライフサイクル全体で脱炭素を進める必要がある。日本鍛冶機械工業会会長の北出安志氏は、この観点から、製造業の脱炭素に向けた取り組みについて、MF-TOKYO 2023のインタビューで語った。

北出氏は、脱炭素に向けた取り組みとして、まず「多様な人が使いやすい機械」の開発を挙げた。これは、製造業のライフサイクル全体で脱炭素を進めるための重要な要素である。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

また、北出氏は、脱炭素に向けた取り組みとして、人材育成の重要性も挙げた。脱炭素に向けた取り組みを進めるためには、高度な技術を持つ人材の育成が不可欠である。具体的には、デジタル技術や省エネルギー技術に関する人材の育成が挙げられる。

# MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



「脱炭素」に向けた取り組みとして、旭サックは、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

旭サック会長 間宮 幹雄氏

## 脱炭素対応サービス提案

「脱炭素」に向けた取り組みとして、旭サックは、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

旭サック会長 間宮 幹雄氏



汎谷工業執行役員 勝田 宏也氏

「脱炭素」に向けた取り組みとして、汎谷工業は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

汎谷工業執行役員 勝田 宏也氏

## 「板金回帰」プレないように

汎谷工業執行役員 勝田 宏也氏

# MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

「脱炭素」に向けた取り組みとして、相沢鉄工所は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

## 再生機械でSDGs貢献

「脱炭素」に向けた取り組みとして、相沢鉄工所は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

# MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



旭精機工業社長 神谷 真二氏

「脱炭素」に向けた取り組みとして、旭精機工業は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

## 多軸コイリング機に期待

「脱炭素」に向けた取り組みとして、旭精機工業は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

# MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



オーセンテック 高田 全氏  
社長

「脱炭素」に向けた取り組みとして、オーセンテックは、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

## バリ取り機、省電力推進

「脱炭素」に向けた取り組みとして、オーセンテックは、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

## EV関係需要を取り込む

「脱炭素」に向けた取り組みとして、相沢鉄工所は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

相沢鉄工所社長 相沢 邦充氏

## アルミ鍛造、EVにニーズ

「脱炭素」に向けた取り組みとして、旭精機工業は、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

旭精機工業社長 神谷 真二氏

## 作業環境の改善を提案

「脱炭素」に向けた取り組みとして、オーセンテックは、省エネルギー型機械の開発に取り組んでいる。具体的には、省エネルギー型機械の開発や、メンテナンスの容易さを重視した設計などが挙げられる。

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

オーセンテック 高田 全氏

(日刊工業新聞 2023.6.26付)

(日刊工業新聞 2023.6.27付)

(日刊工業新聞 2023.6.28付)

(日刊工業新聞 2023.6.22付)



連載記事

(日刊工業新聞 2023.7.4付)

(日刊工業新聞 2023.7.5付)

(日刊工業新聞 2023.7.5付)

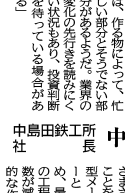
MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



高橋 竜哉氏 (産業機械事業部長)
「加工の自動化は、生産性を向上させる重要な要素です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

複合素材の加工に照準

「複合素材の加工は、軽量化と強度向上を実現するための重要な技術です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」



中島 正宏氏 (中島田鉄工所社長)
「自動車の軽量化は、燃費向上とCO2削減に貢献します。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

最終製品まで

「最終製品までの加工工程は、品質管理と生産効率の向上が重要です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



北出 安志氏 (北出製作所社長)
「加工の自動化は、生産性を向上させる重要な要素です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

IoTで課題「見える化」

「IoTを活用して加工工程の課題を可視化し、生産性を向上させることが重要です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



田代 勝氏 (田代製作所社長)
「加工の自動化は、生産性を向上させる重要な要素です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

後付けで最新機能を提供

「後付けで最新機能を提供することで、お客様のニーズに応えることが重要です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

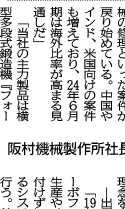
MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



吉田 保雄氏 (協和マシン社長)
「加工の自動化は、生産性を向上させる重要な要素です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

最大3.2mm板厚まで加工

「最大3.2mmの板厚まで加工することで、製品の強度と耐久性を向上させることが重要です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」



小林 純氏 (阪村機械製作所社長)
「加工の自動化は、生産性を向上させる重要な要素です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

傷めず搬送・箱詰め実演

「傷めず搬送・箱詰めの実演を通じて、お客様のニーズに応えることが重要です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



鈴木 利彦氏 (アイタエンジニアリング社長)
「加工の自動化は、生産性を向上させる重要な要素です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

EVモーターコア生産性向上

「EVモーターコアの生産性向上は、自動車産業の重要な課題です。当社は、最新の加工技術と自動化技術を組み合わせ、生産性を向上させることを目指しています。」

(日刊工業新聞 2023.7.6付)

(日刊工業新聞 2023.7.7付)



(日刊工業新聞 2023.7.11付)

(日刊工業新聞 2023.7.11付)

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



村田 副社長・工作機械事業部長 村田 洋介氏

人手不足対応で工程複合化

「欧州の先端技術...」 「海外の優秀な技術者を積極的に採用...」 「海外の優秀な技術者を積極的に採用...」

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



トミタ社長 富田 稔氏

クラッチ・ブレーキ遠隔診断

「遠隔診断...」 「遠隔診断...」 「遠隔診断...」

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



山梨 貴昭氏

板金加工各工程が自動連携

「自動連携...」 「自動連携...」 「自動連携...」

MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展



三明製作所社長 谷口 光雄氏

ピッチ数値化、効率転造

「ピッチ数値化...」 「ピッチ数値化...」 「ピッチ数値化...」

(日刊工業新聞 2023.7.12付)

(日刊工業新聞 2023.7.12付)

## 紙上プレビュー

(日刊工業新聞 2023.6.22付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

**個性加工技術の総合展示会**「MF-TOKYO2023 第7回プレス・板金・フォーミング展」(日本協正機械工業会、日刊工業新聞社主催)が7月12日に東京・有明の東京ビッグサイトで開催する。新型コロナウイルスの影響により、実現期間は4年ぶりとなる。加工現場の人手不足や脱炭素へとといった課題に対して、各社がどういった先進技術・製品を訴求するのか注目される。主要出展企業の展示内容を紹介します。

#### 機能性充実 小型サーボプレス

シーソー(広島市東区)は小型サーボプレス機「MINI-1-POW HMS-1000(写真)」を改良し、出展する。送り速度は従来比約3.5倍となる最大毎秒200mmに向上。トルク制御機能を荷重管理機能に改良して機能性も充実させた。今回は水平多関節(スカラー)ロボットと連動して展示する。



#### オールエア式オートクランプ

コズメック(神戸市西区)は、プレス機への金型交換を熟練技術や専門知識なくとも安全・簡単・迅速に行えるオートクランプシステムを開発し、オートクランプは従来は油圧式が一般的だが、オールエアシステムの開発にも成功した。プレス加工の稼働率を高められ、生産性の向上に期待される。



#### 金型交換段取り 早く・安全に

精工工(名古屋市東区)は、独自のHPC(ハードプレートチェンジャー)システム(写真)を紹介する。従来の金型交換方法が「プレス内段取り」や「外段取り」が主流だが、HPCシステムはハードプレートと金型部分のみを交換。より楽に、早く、安全にシングル段取りが可能。160タイプ

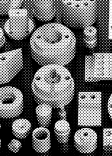


(日刊工業新聞 2023.6.23付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

#### 高品質な超硬材料で生産性向上

シルバロイ(兵庫県加西市)は、鍛造や絞り、曲げなどの各種プレス加工向けに金型や工具用超硬材料を紹介する。高品質な超硬材料で、生産性向上や不良率低減につながられる。銅タングステンや銅タングステンなどの放電加工用超硬材料をはじめ、パランス用超硬向けヘビメタルやセラミックスなども展示する。



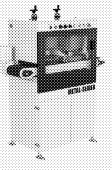
#### モーターコア加工専用プレス機

山田ドビー(愛知県一宮市)は、加圧能力330tのモーターコア加工専用プレス機「E PS330-330(写真)」を出展する。モーターコアの積層の薄板に伴う製品精度に対する要求の高まりに対応した。モーターコア加工専用の「E PS」シリーズは剛性と高精度を両立し、高い静的精度・動的精度を実現した。



#### ドロソ同時処理 小型バリ取り機

エステーリンク(新潟県燕市)は、ドロソも同時処理する小型バリ取り機「メタルシッター200(写真)」を展示する。幅200mmの加工対象物(ワーク)向け。設置面積を従来比3分の1以下に縮小しつつ同等の研削性能を備える。集塵機構を内蔵した。場所を移しても電圧200Vのコンセントにないですぐ使える。



#### 可動式トランスファー装置

エスケーエレクトロニクス(東京都中央区)は、可動式トランスファー装置「EPT-1000(写真)」を展示する。幅200mmの加工対象物(ワーク)向け。設置面積を従来比3分の1以下に縮小しつつ同等の研削性能を備える。集塵機構を内蔵した。場所を移しても電圧200Vのコンセントにないですぐ使える。



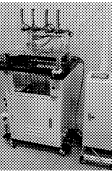
#### パネ成形の省人・省力化に貢献

旭精機工業はパネ成形加工を省人化・省力化するインライン成形機の新機種「C2(写真)」を出展する。板材の厚さが1.2~2.0mmに対応し、優れ、機械制御で細部動作の制御を実現する。これにより高精度な成形が可能にした。段取り性能の良さを併せ持つため、生産性の向上にも貢献する。



#### 数十個の小ロット対応 特別装備品

キヤ(宮城県大和町)は、自社のサーボタック標準型に搭載する「カムスタップアダプタシステム(写真)」を展示する。数十~数百個など小ロットに対応する特別装備品。薄板の一枚プレートに顧客の製品に合わせて位置決めピン、高さボルトなどを備える。「簡単ジグ」を搭載する。また「オイルレスシグ」も用意した。



#### レーザー加工後の排水を浄化再生

Eプラン(千葉県船橋市)は、強アルカリイオン電解水の生成から、同電解水による洗浄、汚濁排水の浄化再生までのゼロエミッション洗浄の取り組みを提案する。レーザー加工後やバリ取り後のメタル屑を同電解水で洗浄し、その廃水を「アルカリ元液AG-200(写真)」で浄化再生するのがポイント。



#### オートサーボ制御プレスブレーキ

吉野機械製作所(千葉県緑区)は、金型自動交換機能を搭載したオートサーボ制御のプレスブレーキ「YSP200-30(写真)」を出展する。サーボ制御による静音・低振動・高剛力を実現した。複数工程を兼ねることでコストダウンにもつながる。オペレーターの負担を軽減する周辺装置なども紹介する。



#### サーボ冷間圧造の先端技術披露

ハデバージャパン(東京都港区)は、サーボモーター駆動式冷間圧造機の「サーボ冷間圧造機」の先端技術を披露する。サーボトランスファユニットの実機を初出品しデモを行う。段取り時間の削減や重量部品の対応、保守性の向上といった利点を解説する。グループ会社の伊カロサルビは冷間ヘッダー「CS001RF(写真)」を出品する。

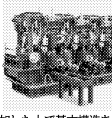


(日刊工業新聞 2023.6.26付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

#### 新型フレキシブルフォーミングミル

中田製作所(大阪市)は、駆動機能を成形ロールから分離し、全てピンチローにすることで推力を確保した新型フレキシブルフォーミングミル(写真)を展示する。自動歯出し機能を追加した上で基本構造を最適化し、設備長を従来比70~80%に短縮。ロール位置決めユニットを共用化し、少ないモーターで制御できる。



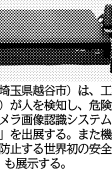
#### プレス機用高精度カス上がり検出器

杉山電機システム(名古屋市中川区)は、「IoT(モノ)のインターネット」対応のプレス機向け高精度カス上がり検出器(写真)を紹介する。近接センサーで厚さを自動検知。データも可能。そのほか、加工精度を向上するミスト・スプレー式塗油装置や、新製品のデジタルカムなどプレス加工の周辺機器も展示する。



#### AIカメラで危険地帯侵入防く

小森安全研究所(埼玉県越谷市)は、工場などの建物内部で人工知能(AI)が人を検知し、危険地帯への侵入を防ぐ業界初のAIカメラ画像認識システム「KAG-エアリアルガードマン(写真)」を出展する。また機械の危険箇所への立ち入りも監視・防止する世界初の安全レーダー装置「LBK200シリーズ」も展示する。



#### パイプ向け自動加工システム

京葉バンド(千葉県市川市)は、同社製のパイプ曲げ機(写真)と自動ロボット、パイプ切断機を組み合わせた自動加工システムを展示する。サーボ駆動の装置と工程の自動化により、環境負荷の低減やコスト削減を実現している。出展を通じて、ロボットシステムインテグレーター(SIer)としての技術力もPRする。



(日刊工業新聞 2023.6.27付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

#### コンプレッサー不要の部品検査機

ユタカ(大阪府東大阪市)は、金属や樹脂の部品を裏面からも検査できるガラストレープ画像検査装置「YS-2GR(写真)」を出展する。エアコンプレッサーが不要で200V電源が使え、搬送中に六角ナットなどの加工対象物(ワーク)を撮影し、形状やキズなどから不良品を取り除く。検査能力は1分当たり数百個。



#### 投資効果高いビルガ-圧延機

三益(神奈川県東野市)は、1957年創業のステンレス鋼管を中心としたパイプ生産設備の専門メーカー。最新技術としてステンレス、ニッケル合金、ニッケルのパイプ生産用高品位レーザー溶接による溶接機と、投資効果の高いビルガ-圧延機(写真)をPRする。顧客の既存設備の診断・オーバーホールについても提案する。



#### 作業効率向上 自動起動ガード式安全機

しのはらプレスサービス(千葉県船橋市)は、4000機種以上のプレス機種の点検から得られた情報をベースとした「スタートレシーション・エンジニアリング」を紹介する。「来て、見て、触って」をテーマに、安全性と作業効率の向上を両立した自動起動式ガード式安全装置「シャッターガード(写真)」も展示する。



#### モノづくりのミニマム化 貢献する転造機

ニッセー(山梨県大月市)は、転造機「ND-10CN(写真)」を出展する。モノづくりのミニマム化に貢献。直径2mmのボールネジ、セレーションの歩み駆動、締め止めボルト「パーフェクトロックボルト」をデモ加工する。焼結金属メーカーと共同で、焼結金属歯車の転造について技術アドバイスを行う。



### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

#### 鍛造プレス機で課題解決を提案

住友機械工業は鍛造プレス機「PZ2(写真)」を出展する。美観にできないため、顧客が操作する動画を公開する。安定稼働に寄与する部品「籠式クラッチャー」は実物を展示する。同機種は自動車部品向けで、アルミニウム鍛造にも対応し、車の軽量化に貢献できる。こうした顧客の課題解決を提案する。



#### 冷間鍛造 高度な量産技術確立

片桐製作所(山形県上山市)は、冷間鍛造技術による高精度な加工、自社製品を紹介する。安定した品質と高い生産性を同時に実現する高度な量産技術を確立。自動車分野をはじめ幅広い分野での部品加工を提案する。自社製品として、研削用砥石「STAR AX」と切削用インサート「VELTIO(写真)」を出展する。



#### 6軸の協働ロボットと溶接機組み合わせ

ウエルゲン(東京都世田谷区)は、協働ロボットと自社のファイバーレーザー溶接機を組み合わせた溶接ロボット「Rovortex(ロボテックス)」を初披露する。6軸の協働ロボットと手持ち型のファイバーレーザー溶接機を組み合わせた。また、出力1500Wのファイバーレーザー溶接機「M1500V」も出展する。



#### 自動化搬送工程一体化ライン

ユタニ(大阪府八尾市)は、プレス加工の前後の自動化搬送工程を一体化した「タンデムライン(写真)」を出展する。コイル材送り装置と従来のコイルラインに加え、プレス組立搬送装置や多関節ロボットなどを組み合わせたトータル搬送システムを提案する。プレス加工後の後工程を含めたサービスを提供し、顧客ニーズに応える。



#### 厚さ9mmの鉄板を全自動で切断

相沢鉄工所(埼玉県川口市)は、厚さ9mmの鉄板を全自動で切断する業界初のチェーリングシステム「ARS-1020 DA(写真)」を初出品しデモを行う。実機では可変シート付きのシャーリング機と、プレスブレーキの制御部品を最新にして機械部分をリサイクルした環境に優しい「ARS」機を出展する。



(日刊工業新聞 2023.7.4付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

(日刊工業新聞 2023.7.4付)

(日刊工業新聞 2023.7.6付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

(日刊工業新聞 2023.7.6付)

(日刊工業新聞 2023.7.7付)

### MF-TOKYO 2023 第7回 プレス・板金・フォーミング展

(日刊工業新聞 2023.7.7付)



記事

(日刊工業新聞 2023.7.14付)

**レーザー加工 歴史特別講演**  
中央大研究機構 新井フエロ

中央大研究機構 新井フエロは、歴史特別講演「レーザー加工の歴史と未来」を開催した。講演は、レーザー加工の歴史、現在の状況、今後の展望について、新井氏が講演した。講演は、レーザー加工の歴史、現在の状況、今後の展望について、新井氏が講演した。

(日刊工業新聞 2023.7.14付)

**放電精密加工研究所**  
ZEN Forming

放電精密加工研究所は、最新の放電加工技術を駆使して、高精度の精密加工を提供している。ZEN Formingの放電加工機は、高精度で安定した加工を実現している。

自動化・DX 現場課題解決

**三菱電機**  
最大板厚25mm安定加工

**エイチアンドエフ**  
レーザー切断で金型不要

三菱電機は、最大板厚25mmの安定加工を実現する新しい加工技術を開発した。エイチアンドエフは、レーザー切断技術を用いて、金型を必要としない加工を実現している。

**未来のモノづくり 披露**  
モーターエネ損失3割減

未来のモノづくりを披露する。モーターエネ損失を3割減らす新しい技術が開発された。この技術は、モーターの効率を大幅に向上させることができる。

脱炭素へ製品・技術提案

**ニデックドライブテクノロジー**  
金型の大型化ニーズ対応

**しのはらプレスサービス**  
ストローク・メンテナンス向上

ニデックドライブテクノロジーは、金型の大型化ニーズに対応する新しい技術を開発した。しのはらプレスサービスは、ストロークとメンテナンスの向上を実現している。

(日刊工業新聞 2023.7.14付)

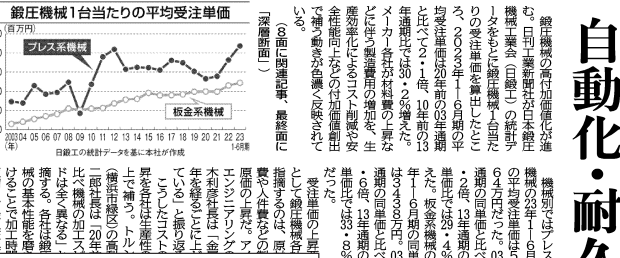
中国鍛圧機械 日本で攻勢

**レーザー加工軸に提案加速**  
価格競争力・品ぞろえに自信

中国鍛圧機械は、日本で攻勢を遂げている。レーザー加工軸の提案を加速し、価格競争力と品ぞろえに自信を持っている。

(日刊工業新聞 2023.7.13付)

鍛圧機械、高付加価値化進む



自動化・耐久性で競争力

鍛圧機械の付加価値化が進む。自動化と耐久性の向上が競争力の鍵となる。最新の自動化技術と高品質な材料を使用することで、生産性と信頼性を大幅に向上させることができる。

性能向上に貢献

性能向上に貢献する新しい技術が開発された。この技術は、機械の効率を向上させ、エネルギー消費を削減することができる。また、メンテナンスの簡便化にも貢献している。

(日刊工業新聞 2023.7.17付)

**「MF展」開幕 来場2万8219人**

「MF展」開幕。来場者数は2万8219人に達した。展示内容は、最新の製造技術と製品が中心で、来場者から高い関心を集めている。



特集記事

(レーザ新報 2023.7.10付)

(金型しんぶん 2023.7.10付)

MF-Tokyo 2023 特集  
7月12日(水)~15日(土)東京ビッグサイトで開催!

# レーザ新報

№763

## 人と地球にやさしい技術 確かな未来のために

(社)日本鍛圧機械工業会  
北出 安志

「MF-TOKYO2023」は、2023年7月12日(水)から15日(土)まで、東京ビッグサイトで開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

中央大学研究開発機構「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

中央大学研究開発機構「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

中央大学研究開発機構「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

最新のプレス技術が一堂  
MF-TOKYO2023  
7月12~15日、東京ビッグサイト

MF-TOKYO2023(第7回プレス・板金・フォーミング展)が7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

中央大学研究開発機構「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

中央大学研究開発機構「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

(金型しんぶん 2023.7.10付)

MF-TOKYO 2023  
第7回 プレス・板金・フォーミング展

## 最新のプレス技術が一堂 環境負荷低減を提案

最新のプレス、板金・フォーミング技術が一堂に集まる「MF-TOKYO2023」(第7回プレス・板金・フォーミング展)が7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会と日刊工業新聞社、1677小間、27社、団体が出展する。環境負荷低減やデジタル技術、DX、電気自動車(EV)対応などの関心が高まる中、どんな展示が求められるのか、両誌への見どころを挙げる。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

(金型しんぶん 2023.8.10付)

EV部品の製造技術  
MF-TOKYO2023 総編集  
7月12日~15日

## EV関連の技術目立つ 水中で切断する技術も

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

(ばね新聞 2023.7.12付)

EV関連の技術目立つ  
モーターコアの生産性向上  
デジタル技術  
ワイドボルトスタのプレス機

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

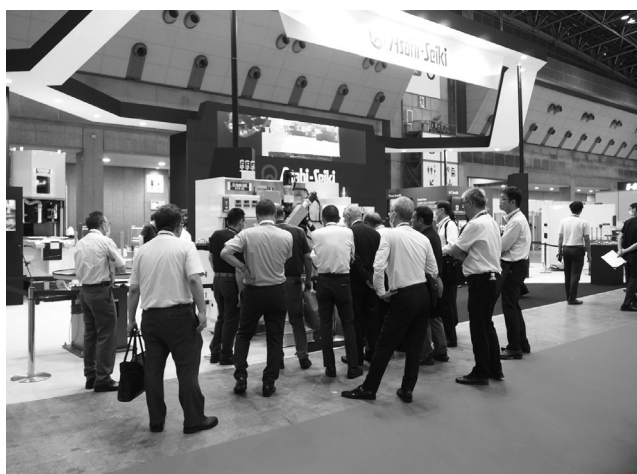
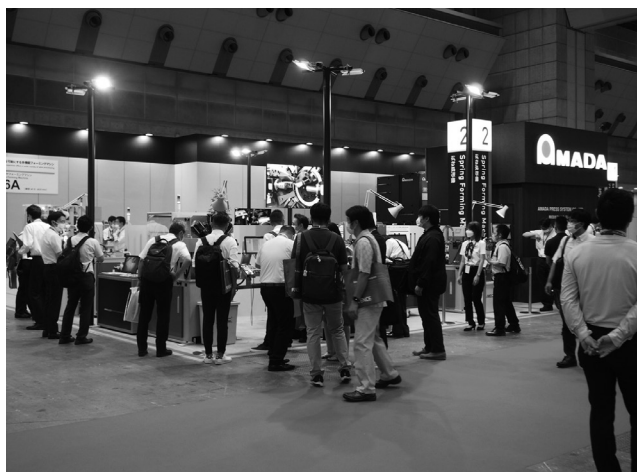
MF-TOKYO 2023  
第7回 プレス・板金・フォーミング展

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。

「MF-TOKYO2023」は、7月12日から15日まで4日間、東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される。主催は日本鍛圧機械工業会、日刊工業新聞社、プレス機械や金型、周辺メーカーなど27社、団体が出展し、最新の塑性加工技術を披露する(特設6~9面)。







# 会期中の取材報道機関

CQ出版	『Interface』
アイティメディア	『MONOist』
アペルザ	『アペルザTV』
オプトロニクス社	『月刊オプトロニクス』
カスタムメディア	『GoConnect』
ガスレビュー	『ガスレビュー』
金型新聞社	『金型新聞』
金属産業新聞社	『金属産業新聞』
ことづくりラボSTI	『ことラボSTI』
産業新聞社	『日刊産業新聞』
産業タイムズ社	『工場計画情報』
産業タイムズ社	『電子デバイス産業新聞』
産報出版	『ガスメディア』
産報出版	『溶接ニュース』
ジェイツコンプレックス	『展示会Biz』
情通新聞社	『情通新聞』
新報	『レーザ新報』
タツテクノス	『ものづくり』
鉄鋼新聞社	『日刊鉄鋼新聞』
展示会営業マーケティング	『展示会営業ちゃんねる』
トウキョウフラッグブック	『Moto NAVI Cars』
日刊工業コミュニケーションズ	『新製品情報』
日経BP	『日経クロステック/日経ものづくり』
日本金属通信社	『日刊日本金属通信』
日本経済新聞社	『日本経済新聞』
日本物流新聞社	『日本物流新聞』
ニュースダイジェスト社	『ロボットダイジェスト』
ニュースダイジェスト社	『月刊生産財マーケティング』
ばね新聞社	『旬刊ばね新聞』
ピーオーピー	『見本市展示会通信』
ビディア	『インターネット展示会.tv』
ファスニングジャーナル	『ファスニングジャーナル』
フォーイン	『FOURIN世界自動車技術調査月報』
マークラインズ	『市場技術レポート』
マシニスト出版	『Sheetmetal ましん&そふと』

---

発行日 2023年9月

発行 日刊工業新聞社 総合事業本部 イベント事業部

「MF-TOKYO 2023 第7回プレス・板金・フォーミング展」事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1

TEL : 03-5644-7221

---

## 次回開催ご案内

第8回 プレス・板金・フォーミング展

# MF-TOKYO 2025

## 東京ビッグサイトにて開催予定

※詳細は出展要項が出来上がり次第  
ご案内させていただきます。

## お問い合わせ

●一般社団法人 日本鍛圧機械工業会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館3F  
TEL : 03-3432-4579 FAX : 03-3432-4804  
<https://j-fma.or.jp>

●日刊工業新聞社 総合事業本部 イベント事業部

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1  
TEL : 03-5644-7221  
<https://mf-tokyo.jp>